OWNER'S MANUAL

アメリカンサウンドシステム

RA-12/ CDA-12

この度はアメリカンサウンドシステムRA-12/CDA-12をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、必要なときにご覧になれるように大切に保管しておくことをおすすめいたします。合わせて箱や梱包材も、後日修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

RA-12/CDA-12取扱説明書



※リモコン（ARC-1 II）はステレオレシーバー（RA-12）に付属されています。
※ミニディスクレコーダー（MDA-12）は別売です。
※説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。

目　次

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は行為を促す内容を告げるものです。
（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警告	電源プラグをコンセントから抜け	●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。 ●万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 ●万一内部に異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	△	●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	水場での使用禁止	●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	⃠	●乾電池は、充電しないでください。電池の破損、液もれにより、火災・感電の原因となります。
	使用禁止	●雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。
	⃠	●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ●この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。 ●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
	●	●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警告		**通風孔のある機器のみ** ●この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに通風孔があけてあります。次のような使い方はしないでください。 この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪いところに押し込む。テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。
		●この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。
		●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて火災・感電の原因となります。 ●この機器の通風孔、カセットテープの挿入口、ディスク挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 ●この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
	分解禁止	●この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。 ●この機器は改造しないでください。火災・感電の原因となります。
		●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加工したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。 **ACアウトレット（電源コンセント）付き機器のみ** ●この機器のACアウトレットが供給できる電力は背面パネルに表示されております。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。

注意		●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 ●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 ●電源コード、スピーカーコードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 ●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。 ●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
		●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。 **電池を使用する機器のみ** ●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス ＋ と － の向きに注意し、表示通りにいれてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
		●旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●おの手入れ際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
		●5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長時間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。 ●アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。 ※送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
		●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 ●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
		●移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
		●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
		●お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
		●ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げ過ぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠ 警告	●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードが製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
	●スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
	●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
	●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	●＜本製品＞を分解したり改造ないでください。破損や火災の原因となります。
	●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。
	●この製品は、一般屋内用器具です。落下、脱落、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となりますので、以下の場所ではご使用にならないでください。 ・振動や衝撃の影響を受けるところ ・腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響を受けるところ ・サウナ風呂などの温度が高くなるところ ・湿度の高いところ
	●シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品やクレンザーなどは、変色や傷を付ける原因となりますので使用しないでください。

⚠ 注意	●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
	●スピーカーを高いところに設置される場合には、作業が不安定になりますので作業時のけがや事故には十分ご注意ください。
	●定格を超える入力を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
	●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。

こんなことができます

＜ステレオレシーバー＞

●表示部に時計表示が出ます（19ページ）。

●地域指定するだけで、その地域で受信可能な放送を、局名表示とともに呼び出すエリアファインメモリー（20ページ）。

●AM・FM局をランダムに30局プリセット（21ページ）。

●プリセットした放送局に10桁までの局名をつけるステーションコールメモリー（24ページ）。

●チューナーの留守録音、めざましはタイマーで（28ページ）。

●音楽を聴きながらおやすみ。CD録音中に睡眠、外出もできるオートスリープタイマー（33ページ）。

＜CDプレーヤー＞

●演奏する曲順はCDプレーヤーにおまかせ。ランダム演奏（38ページ）。

●好きな曲だけランダムに。デリートランダム演奏（38ページ）。

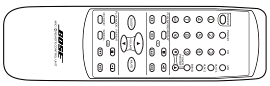
●1曲または全曲を繰り返し聴くリピート演奏（38ページ）。

●好きな曲だけを好きな順に。30曲プログラム再生（39ページ）。

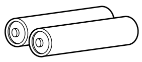
付属品　次の付属品がそろっていることをご確認ください。

ステレオレシーバー（RA-12）

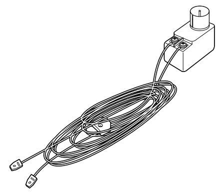
リモコン　1個



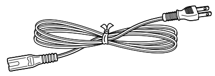
単3乾電池　2個
（チェック用）



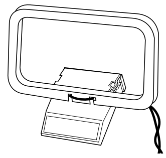
T型 FMアンテナ　1本



電源コード　1本

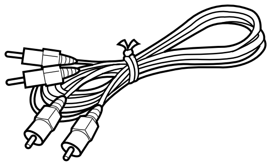


AMループアンテナ　1個

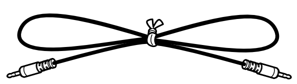


CDプレーヤー（CDA-12）

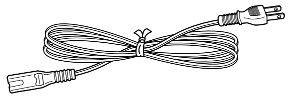
オーディオピンケーブル　1本



システムコントロール
ケーブル　1本



電源コード　1本

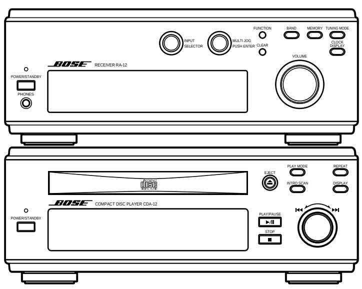


セッティングのしかた　システムの性能を発揮させるため、次のように設置してください。

縦組みに置いた場合（正面図）

RA-12

CDA-12



ステレオレシーバー（RA-12）が上になるように設置してください。
ステレオレシーバーの上、横部の放熱口をふさがないでください。
放熱が妨げられると火災や故障の原因になります。

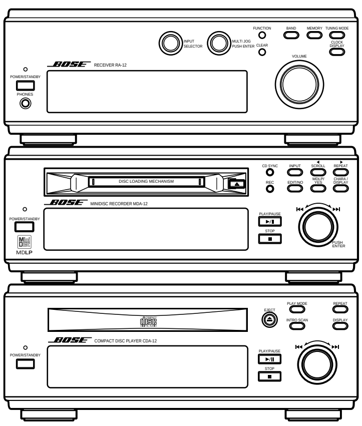
別売のMDレコーダー（MDA-12）をご使用になる場合

縦組みに置いた場合（正面図）

RA-12

MDA-12

CDA-12

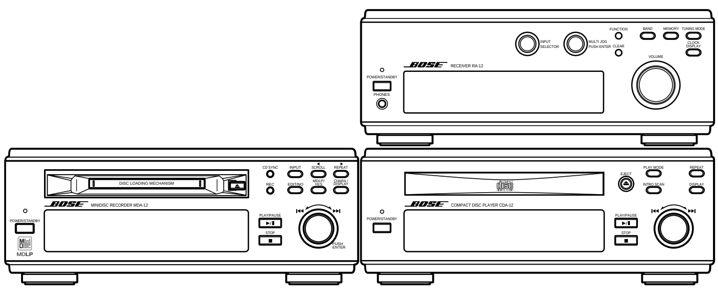


横組みに置いた場合（正面図）

RA-12

MDA-12

CDA-12

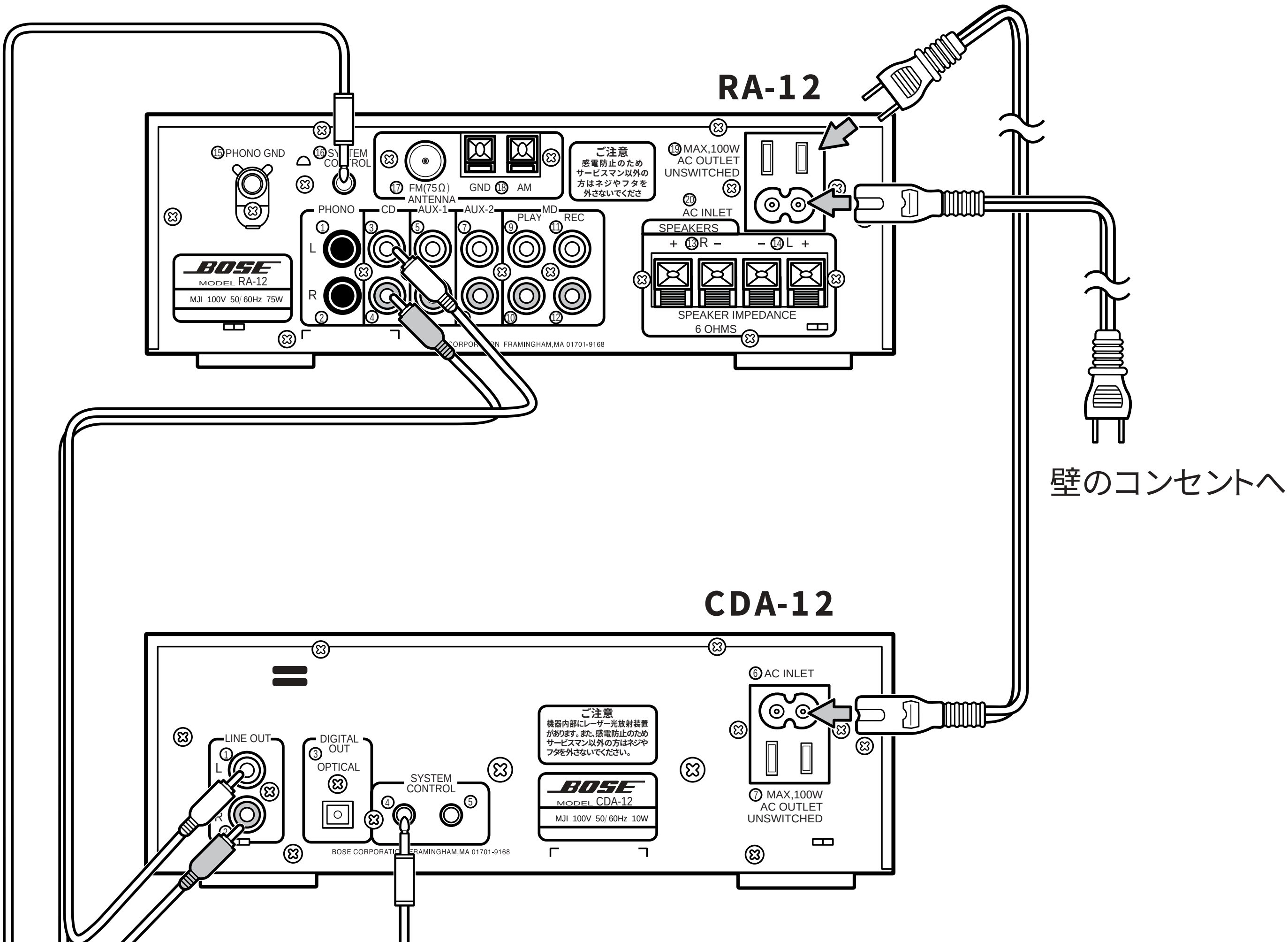


基本接続のしかた 縦組みに置いた場合（背面図）

すべての接続が終了するまで、ステレオレシーバーの電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。

接続上の注意

※接続する前に、本機に接続するオーディオ機器やビデオ機器の取扱説明書もよくお読みください。
※左右チャンネル、入力、出力端子をよく確かめて、正しく（左と左、右と右）接続してください。
※プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音発生の原因になります。



背面の電源コンセントについて

ステレオレシーバー（RA-12）、CDプレーヤー（CDA-12）には電源コンセントがついています。

非連動（最大容量100W）：パワースイッチに関係なく、常に電源が供給されています。

※接続する装置の消費電力が、指定電力容量を越えると危険です。接続する前に消費電力を確認してください。

本機とテレビを並べて置く場合は

テレビと並べて同時に使用すると、本機の動作に異常が出たり、テレビの画面に縞模様が出ることがあります。
この場合は、テレビとの距離を十分にあけて設置してください。

スピーカーの接続

スピーカーシステムの接続

正面から見て左側に置くスピーカーシステムをL端子に、右側に置くスピーカーシステムをR端子に接続してください。また、レシーバーのスピーカー端子とスピーカーシステムは、必ず同じ極性（⊕と⊕、⊖と⊖）を接続してください。左右いずれかの極性を間違えて接続すると、中央の音が抜けたようになり楽器の位置がはっきりせず、ステレオの方向感を損ないますので、ご注意ください。詳しくは、スピーカーシステムの取扱説明書をご覧ください。

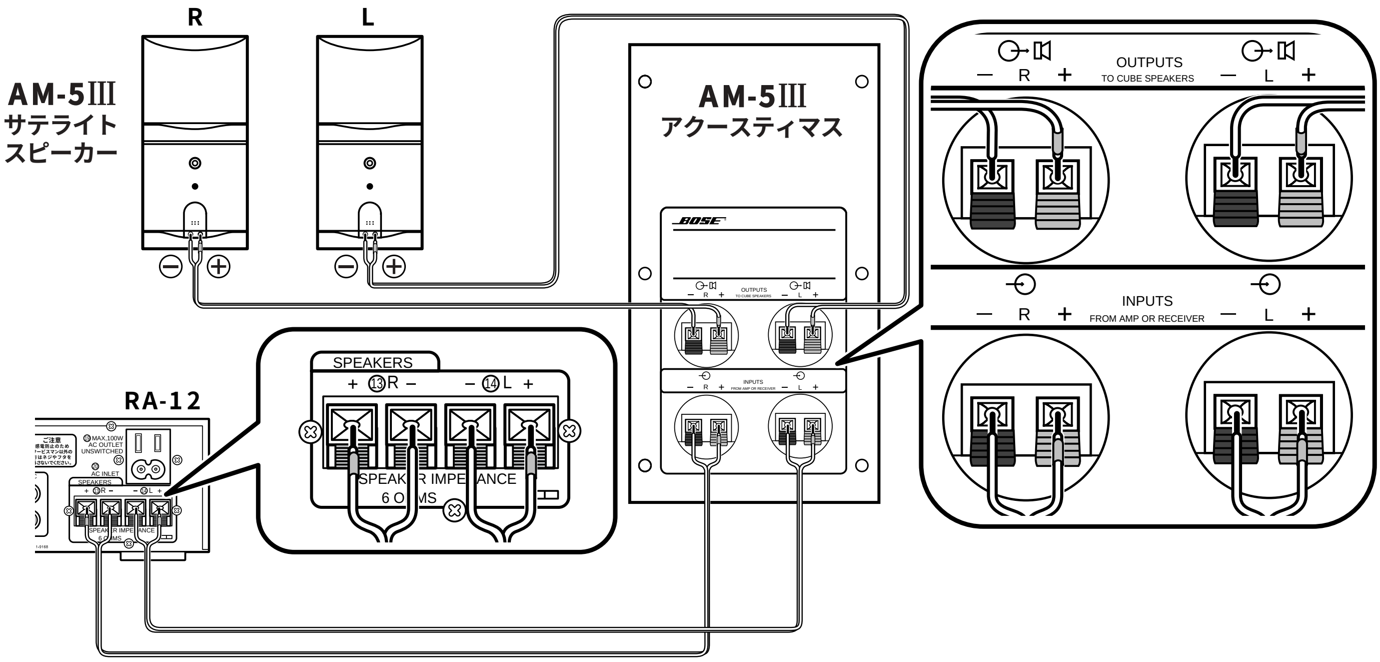
ご注意

※スピーカーケーブルの芯線部分がスピーカー端子内部の金属部分に確実に接触するように差し込み具合を確かめてください。差し込みが不完全だったり、差し込みすぎて被服の部分で締め付けたりするとスピーカーから音が出ません。また、スピーカーケーブルの芯線から端子がはみだしたりして、他の端子に接触しないように注意してください。

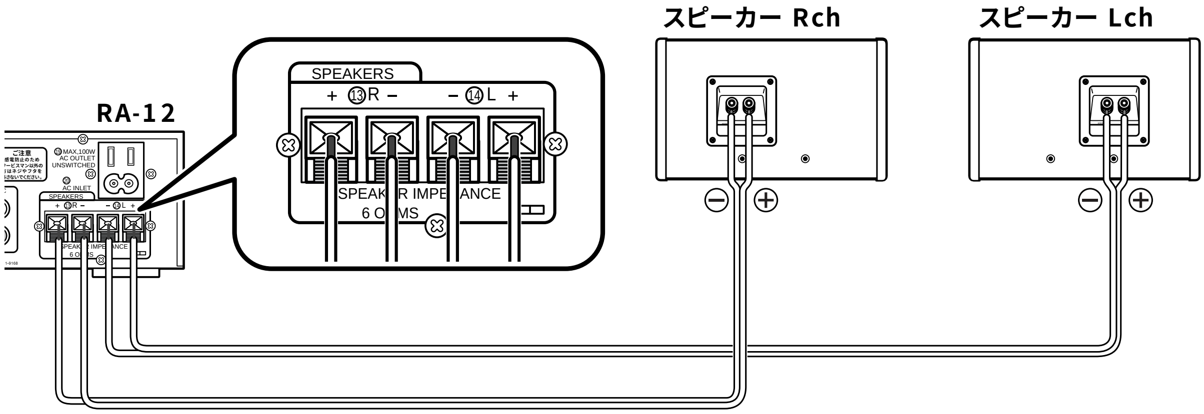
スピーカーのインピーダンスについて

接続できるスピーカーのインピーダンスは、6Ω以上です。

アクースティマススピーカーとの接続



通常のスピーカーとの接続



アンテナの接続　アンテナの接続は雑音低減のため、システム背面から離して設置してください。

FMアンテナ／AMアンテナの接続

アンテナを接続しないと放送は受信できません。

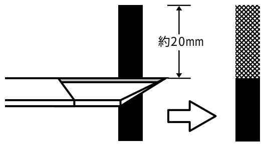
FM放送を良好に受信するために、FM専用の屋外アンテナを使用することをおすすめします。

※屋外アンテナを設置するときは、必ずお近くの電気店または、電気工事店にご相談ください。

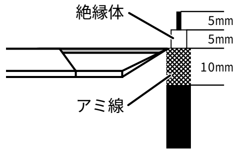
市販のアンテナアダプターと75Ω同軸ケーブルの接続方法

アンテナアダプターはお使いになる同軸ケーブルの太さによって異なります。同軸ケーブルの太さにあったアンテナアダプターをお求めください。

①外の被覆をナイフなどで約20cm切り取ります。

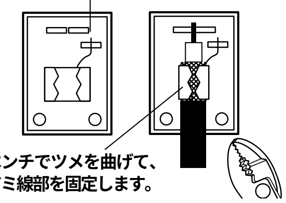


②同軸ケーブルを次のように加工します。



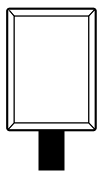
③アンテナアダプターを開け、同軸ケーブルを取り付けます。

リード線を外し、溝に固定します。

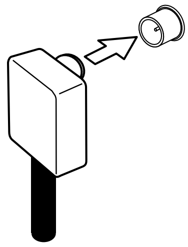


ペンチでツメを曲げて、アミ線部を固定します。

④アンテナアダプターのフタをしめます。

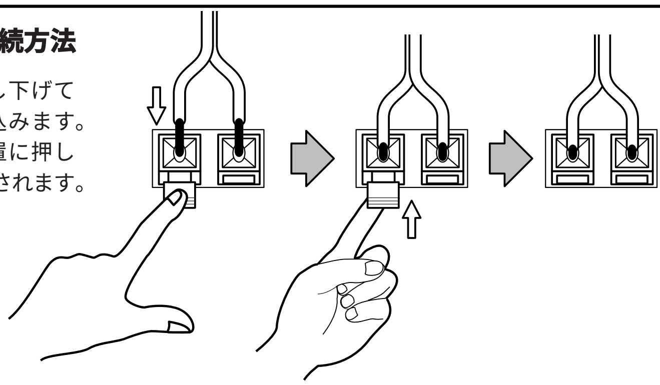


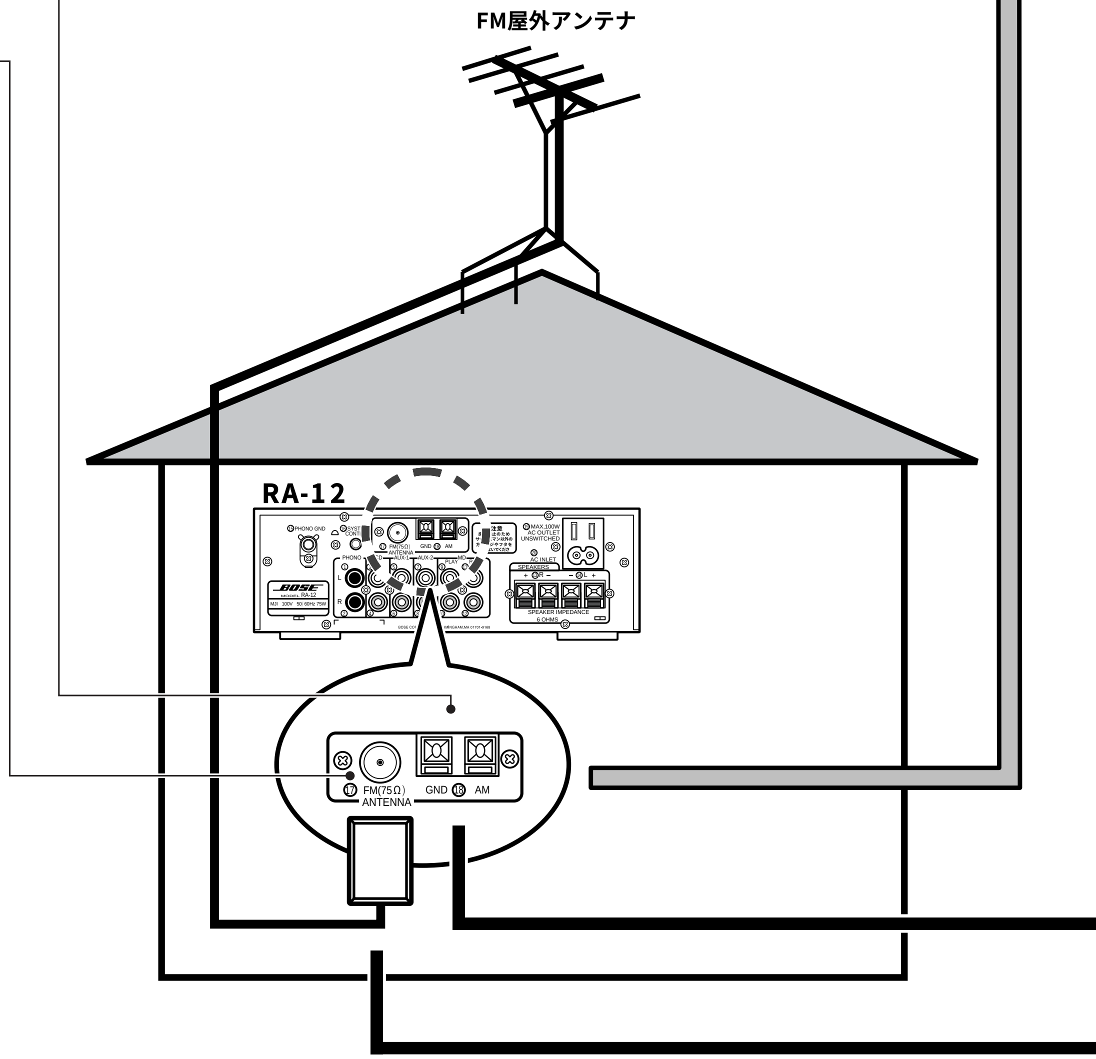
⑤アンテナ端子に取り付けます。



アンテナ端子の接続方法

固定レバーを下に押し下げてコードの先端を差し込みます。固定レバーを元の位置に押し上げるとコードは固定されます。

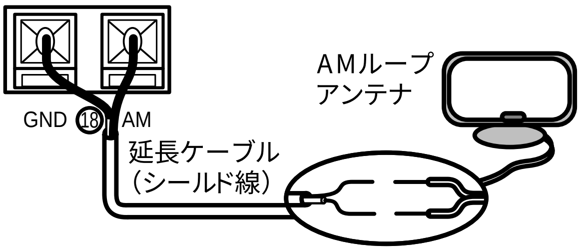




アンテナの接続　アンテナの接続は雑音低減のため、システム背面から離して設置してください。

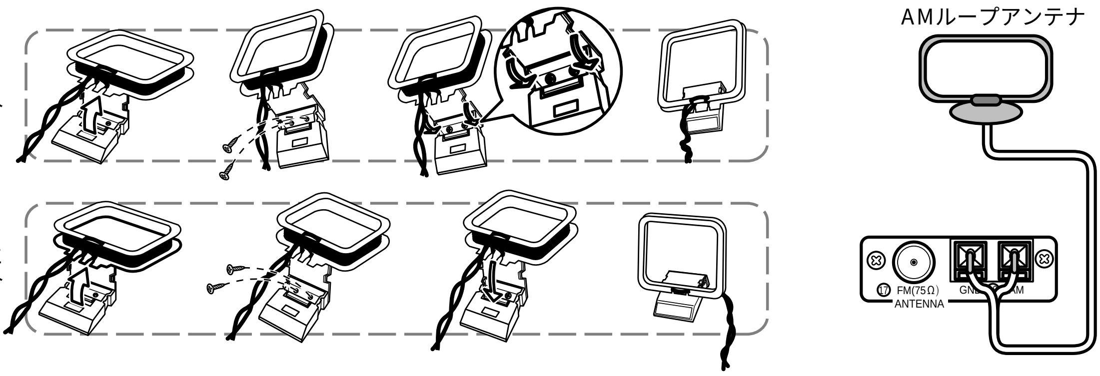
AM放送受信時に雑音が多いときは

AMループアンテナに延長ケーブルを接続して窓際に設置してください。延長ケーブルは3m位のシールド線を使用してください。AMループアンテナがないとAM放送は受信できません。



AMループアンテナの接続

AMループアンテナは図のように組み立ててからAMループアンテナ端子に接続します。



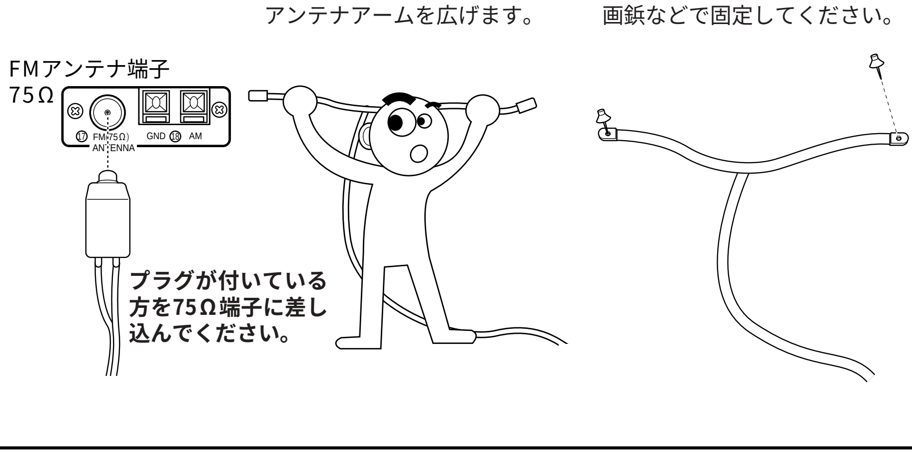
ループアンテナは放送を聴きながら最良の受信状態になる場所をさがして設置してください。
受信状態は設置する向きによっても変わりますので、最良の受信状態になる向きにしてください。AMループアンテナを次のような場所に設置すると受信状態が悪くなります。

※電源コードやスピーカーコードの近く。
※レシーバーやビデオデッキ、テレビの上。
※蛍光灯の近く。

T型FMアンテナの接続

付属のT型FMアンテナを図のようにFM75Ωアンテナ端子に接続して、先端をのばし、放送を聴きながら受信が最良になるようにアンテナの方向を決めて天井や壁に固定してください。このときアンテナの位置が低いと、人が通るたびに受信が不安定になることがあります。

※付属のT型FMアンテナは屋外アンテナを立てるまで暫定的にFM放送を受信するためのものです。音質が良く雑音の少ない受信をするためには、屋外アンテナをご使用ください。



コンポーネント機器の接続

ステレオレシーバー（RA-12）には、別売のMDレコーダー（MDA-12）、市販のカセットデッキなどを接続できる端子を備えています。

ボーズ社MDレコーダー（MDA-12）の接続

MDA-12はMD端子に接続します。

＃1 録音用の接続：

MDA-12の録音入力（LINE IN）端子と本機のMD録音出力端子（REC）をオーディオピンケーブルで接続します。

＃2 再生用の接続：

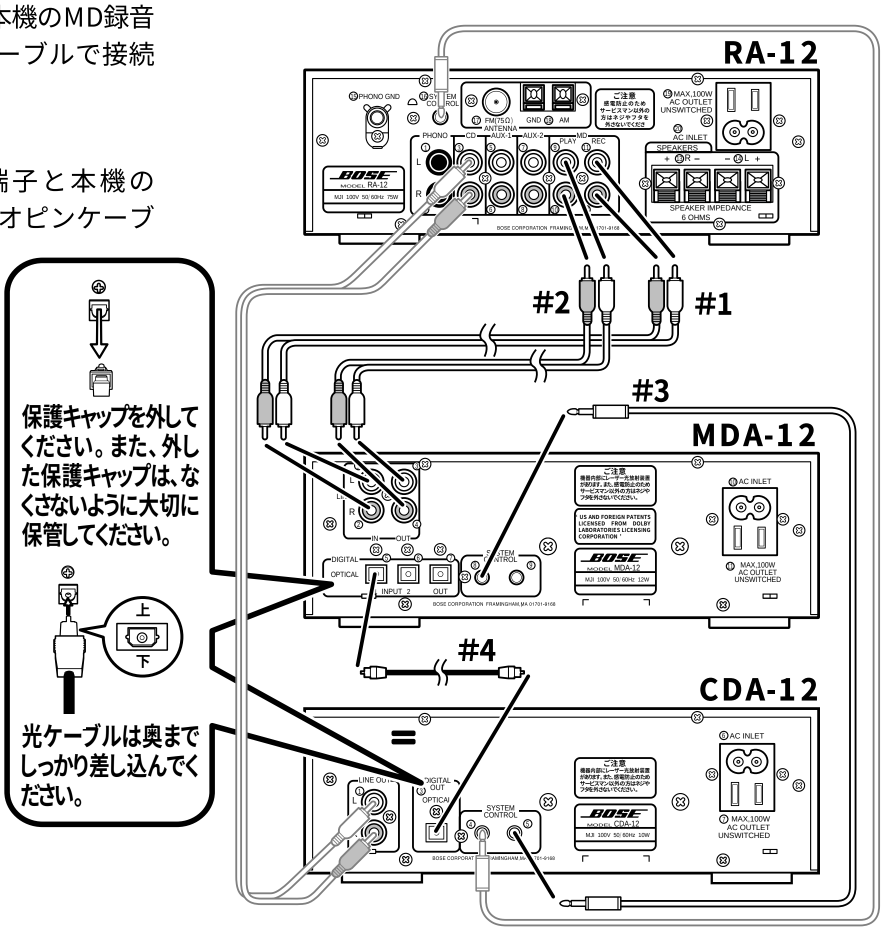
MDA-12の再生出力（LINE OUT）端子と本機のMD再生入力端子（PLAY）をオーディオピンケーブルで接続します。

＃3 システムコントロールケーブルの接続：

MDA-12の SYSTEM CONTROL 端子とCDA-12のSYSTEM CONTROL端子をシステムコントロールケーブルで接続します。

＃4 光デジタルケーブルの接続：

MDA-12のDIGITAL OPTICAL IN 1とCDA-12のDIGITAL OUT OPTICALを光デジタルケーブルで接続します。



他社MDまたは、カセットデッキの接続

他社MDまたは、カセットデッキはMD端子に接続します。

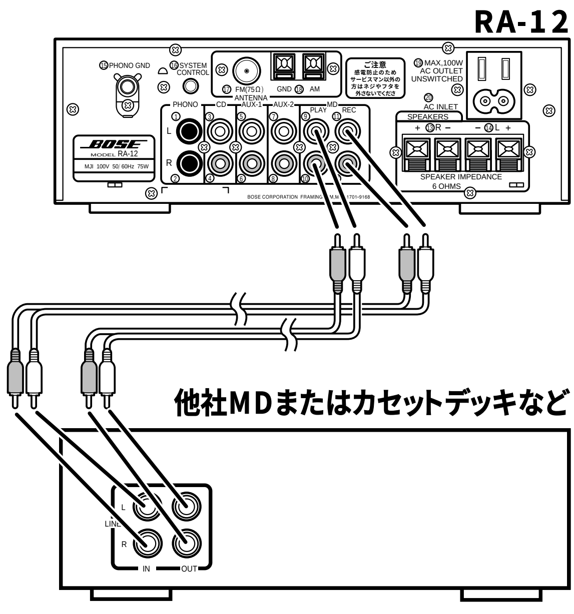
録音用の接続：

他社MDまたは、カセットデッキの録音入力（LINE IN/REC）端子と本機のMD REC録音出力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

再生用の接続：

他社MDまたは、カセットデッキの再生出力（LINE OUT/PLAY）端子と本機のMD PLAY再生入力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

※本機にDAT（デジタルオーディオテープレコーダー）やハイファイビデオデッキの音声（AUDIO）入、出力端子を接続する場合はこのMD端子に接続してください。



コンポーネント機器の接続

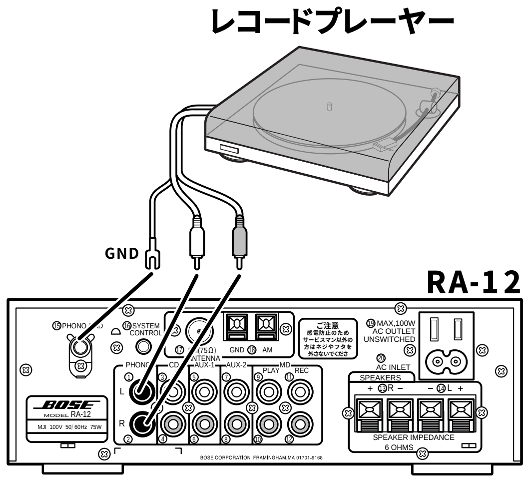
レコードプレーヤーの接続

フォノイコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーでＭＭ型カートリッジを使用しているものに限ります。

※レコードプレーヤーの一部にはGNDが無いものがあります。レコードプレーヤーの取扱説明書をよく読んでご使用ください。

入力端子の接続：

使用するレコードプレーヤーの出力端子とGND端子を本機のPHONO入力端子に接続します。

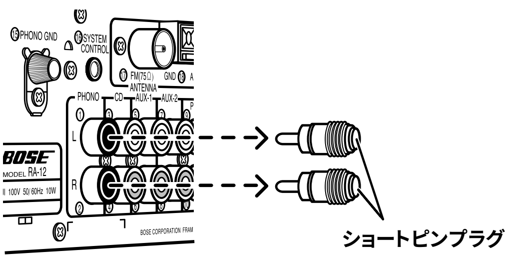


重要

PHONO入力端子へは、レコードプレーヤー以外は接続できません。

本機はレコードプレーヤーのフォノイコライザーを搭載しています。PHONO入力端子へは、フォノイコライザーが内蔵されていないレコードプレーヤーを接続してください。

・フォノイコライザーを内蔵しているレコードプレーヤーをご使用になる場合は、本機のAUX-1またはAUX-2入力端子へレコードプレーヤーを接続してください。



RA-12
背面パネル

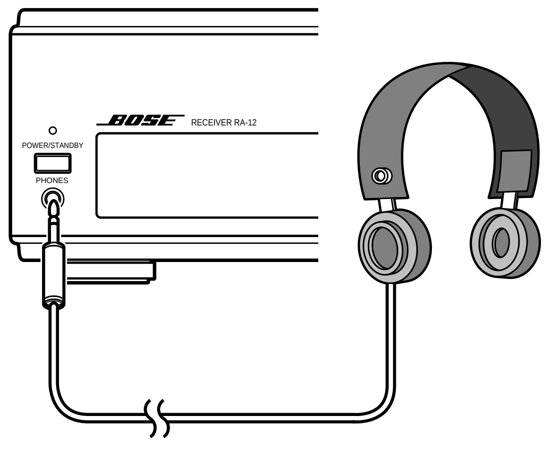
※レコードプレーヤーをお使いになる時は、PHONO入力端子のショートピンプラグを外してから接続してください。PHONO入力端子はノイズを拾いやすいので、レコードプレーヤーを接続していない時はショートピンプラグをはめておいてください。

ヘッドホンを使って楽しむとき

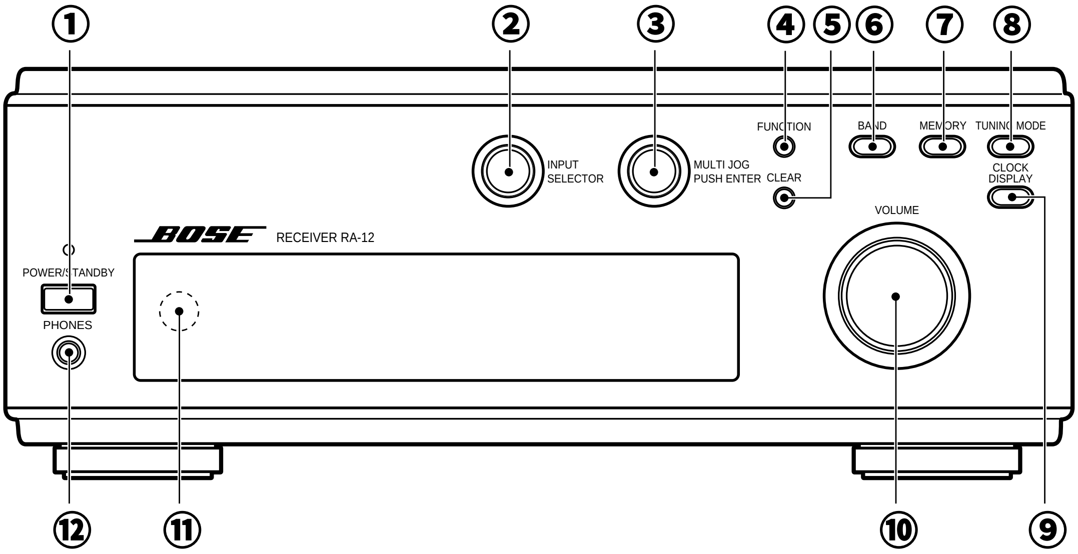
ヘッドホンのプラグを正面パネルのPHONES端子に挿入してください。プラグを差し込むと自動的にスピーカーからの音が止まります。

⚠ 注意

ヘッドホンをご使用になるときは、音量にご注意ください。あまり大きな音で長時間ご使用になりますと耳を痛める場合があります。耳を刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。



各部の名称および機能　ステレオレシーバー（RA-12）前面



① POWER/STANDBY（パワー／スタンバイ）電源スイッチとSTANDBY（スタンバイ）インジケーター

このスイッチを押すと文字表示部が点灯して電源が入ります。もう一度押すと電源が切れてSTANDBYインジケーター（赤）が点灯します。

ご注意

電源スイッチをオフにしても、回路の一部には電流が流れ続けます（スタンバイインジケーターが点灯して電源が供給されていることを示します）。長期間ご使用にならないときは、安全のため本機の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

② INPUT SELECTOR（インプットセレクター）つまみ

本機で再生する音源を切り替えます。
（CD、MD、AUX-1、AUX-2、PHONO、TUNER）

③ MULTI JOG/PUSH ENTER（マルチジョグ）つまみ

時刻合わせ、タイマー操作時の音源の選択、ルームアコースティックコンペンセーターの調整、受信したい放送局の周波数アップ／ダウン、キャラクターの選択などたくさんの機能があります。入力したい内容を確定するときに押します。

④FUNCTION（ファンクション）キー

ルームアコースティックコンペンセーター（44ページ）やワンスタイマー（28ページ）、エブリタイマー（28ページ）、スリープタイマー（34ページ）の切り替えを行います。また、プリセットチャンネルの登録を行います。

⑤ CLEAR（クリアー）キー

プリセットした内容を取り消すとき、タイマー設定を間違えたとき、タイマーのプログラムを消すときに押します。

⑥ BAND（バンド）キー

AMまたはFM放送の切り替えを行います。また、チューナー以外の音源を聴いているとき、このキーを押すとチューナーに切り替ります。

⑦ MEMORY（メモリー）キー

エリアファインメモリーの操作、プリセットメモリーなどの入力した内容を確定するときに押します。

⑧ TUNING MODE（チューニングモード）キー

AMまたはFM選局のとき、プリセットコール、マニュアル選局、スキャン選局の切り替えを行います。

⑨ CLOCK/DISPLAY（クロック／ディスプレイ）キー

表示部の表示を切り替えます。 時刻を合わせるときに押します。スタンバイ時に、このキーを押すと省エネモードになります。

⑩ VOLUME（ボリューム）つまみ

音量を調節します。

⑪ 受光部

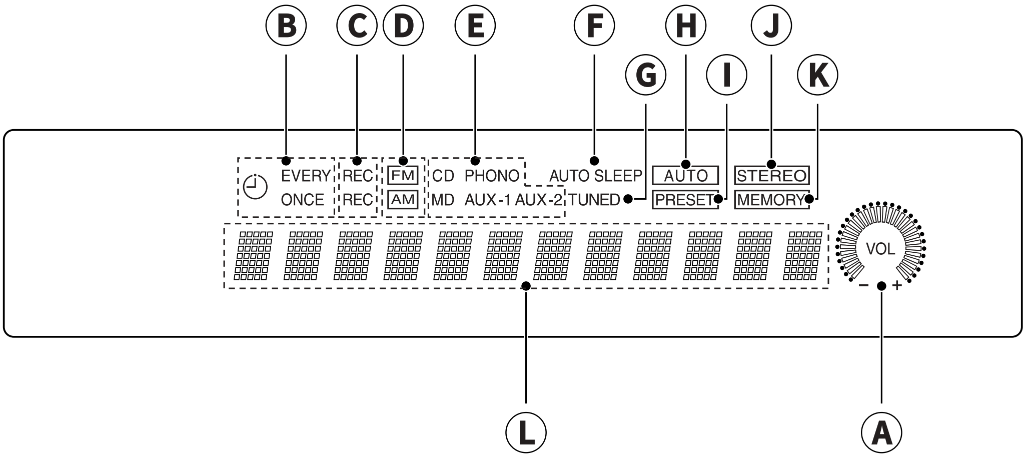
内部にリモートコントローラーから出された赤外線を受光する部分があります。リモートコントローラーの送信部をここに向けて操作してください。

⑫ PHONES（ヘッドホン）ジャック

ステレオヘッドホンで演奏を聴くときに、ヘッドホンのプラグをこのジャックに差し込みます。ヘッドホンを使用する際は、耳をあまり刺激しないよう適度な音量に調整して演奏をお楽しみください。

※ヘッドホンのプラグをジャックに差し込むと、スピーカーから音が出なくなります。

各部の名称および機能　ステレオレシーバー（RA-12）の表示部



Ⓐ VOL（音量表示）
本機の音量を表示します。

Ⓑ EVERY/ONCE（タイマー）インジケーター
ワンスタイマー（28ページ）、エブリタイマー（28ページ）、を設定すると点灯します。

Ⓒ REC（録音）インジケーター
タイマー録音を設定すると点灯し、タイマー録音時に点滅します。

Ⓓ FM/AM（受信バンド）インジケーター
チューナー時、受信しているバンドを表示します。

Ⓔ CD/MD/AUX-1/AUX-2/PHONO（インプットセレクター）インジケーター
INPUT SELECTOR（インプットセレクター）つまみを回すと、本機で再生する音源を表示します。

Ⓕ AUTO SLEEPインジケーター
オートスリープを選ぶと点灯します。

Ⓖ TUNED（チューンド）インジケーター
受信する周波数に同調すると点灯します。

Ⓗ AUTO（オート）インジケーター
表示が消えているときは、モノラル受信になります。

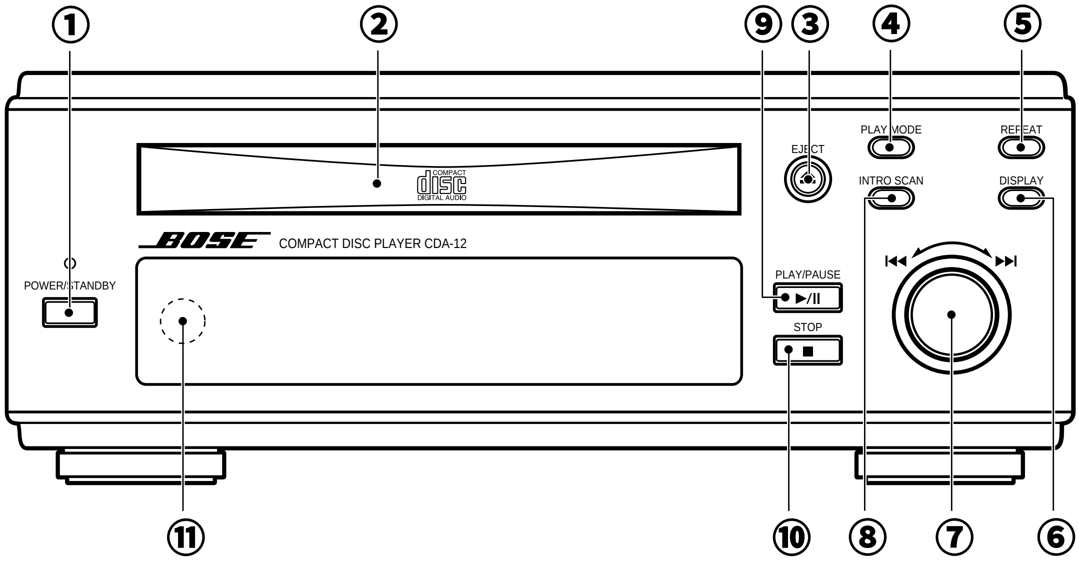
Ⓘ PRESET（プリセットコール）インジケーター
TUNING MODE（チューニングモード）キーを操作して、プリセットした放送局を呼び出すモードになると、点灯します。

Ⓙ STEREO（ステレオ）インジケーター
FM放送のステレオ放送を受信すると点灯します。

Ⓚ MEMORY（メモリー）インジケーター
プリセットメモリーされている放送局を受信すると表示されます。また、マニュアル選局で放送局をメモリーすると、プリセットした番号とともに表示されます。

Ⓛ キャラクター表示部
時刻表示、受信周波数表示、ステーションコール（プリセットした放送局に名前を付けたもの）表示、ファンクション表示などを行います。

各部の名称および機能　CDプレーヤー（CDA-12）前面



① POWER/STANDBY（パワー／スタンバイ）電源スイッチとSTANDBY（スタンバイ）インジケーター

このスイッチを押すと文字表示部が点灯して電源が入ります。もう一度押すと電源が切れてSTANDBYインジケーター（赤）が点灯します。

ご注意

電源スイッチをオフにしても、回路の一部には電流が流れ続けます（スタンバイインジケーターが点灯して電源が供給されていることを示します）。長期間ご使用にならないときは、安全のため本機の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

② CDトレー

CDをこのトレイに置きます。シングルCD（8cm）もアダプターなしでかけられます。

③ ▲ EJECT（イジェクト）キー

CDトレーのイジェクトとロードを行います。

④ PLAY MODE（プレイモード）キー

ランダム（曲順不同）再生やプログラム再生、通常再生を切り替えます。

⑤ REPEAT（リピート）キー

このキーを押すと同じ曲を繰り返して聴くことができます。繰り返し（リピート）再生は一曲、全曲が選べます。

⑥ DISPLAY（ディスプレイ）キー

表示部の時間表示を切り替えます。

⑦ I◀◀　▶▶I（マルチコントロール）つまみ

CDの頭出し、プログラム再生時の選曲を行うとき回します。

⑧ INTRO SCAN（イントロスキャン）キー

CDの各曲のはじめ約10秒間を再生します。

⑨ ▶/II（プレイ／ポーズ）キー

CDの再生をするときや、一時停止するとき押します。

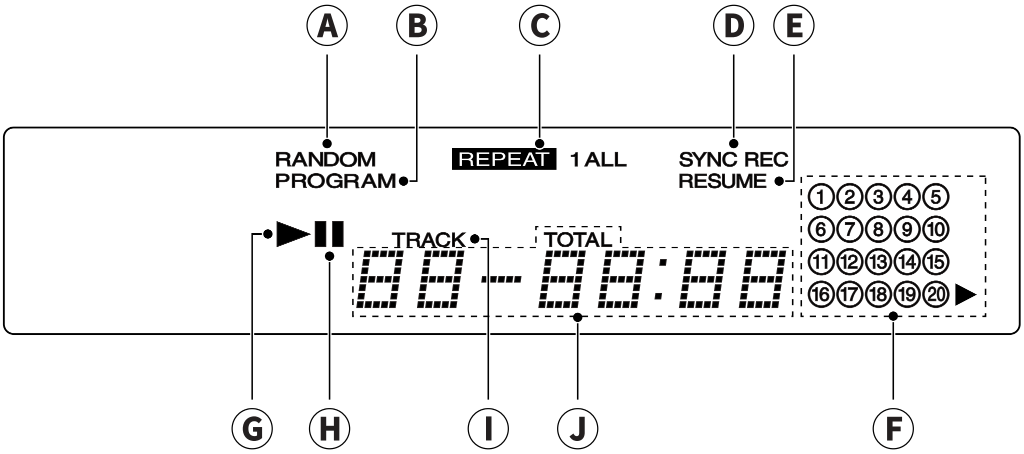
⑩ ■（ストップ）キー

CD再生中にこのキーを押すと再生が中止されます。

⑪ 受光部

内部にリモートコントローラーから出された赤外線を受光する部分があります。リモートコントローラーの送信部をここに向けて操作してください。

各部の名称および機能　CDプレーヤー（CDA-12）の表示部



Ⓐ RANDOM（ランダム演奏）インジケーター

Ⓑ PROGRAM（プログラム演奏）インジケーター

Ⓒ REPEAT 1 ALL（リピート／1曲リピート、全曲リピート）インジケーター

Ⓓ SYNC REC（シンクレック）インジケーター
システム接続でMDとのCDシンクロ録音のとき点灯します。

Ⓔ RESUME（レジューム）インジケーター
RESUMEで停止しているときに点灯します。
CDの再生を ■ STOPキーまたは、INPUT SELECTORつまみでCD以外の音源に切り替えて停止させた場合、次回CDの再生をすると最後に再生していた曲の頭から再生を開始します。CDを始めからお聴きになりたい場合は、もう一度 ■ STOPキーを押すか、▲ EJECTキーを押してCDを入れ直してください。

Ⓕ ミュージックカレンダー（1～20）インジケーター
収録曲が20曲を越える場合、▶ インジケーターが点灯します。

Ⓖ ▶（プレイ）インジケーター

Ⓗ II（ポーズ）インジケーター
再生を一時停止しているときに点灯します。

Ⓘ TRACK（曲番号表示）表示部

Ⓙ 演奏時間表示部
DISPLAYキーを押すと表示が次のように切り替わります。

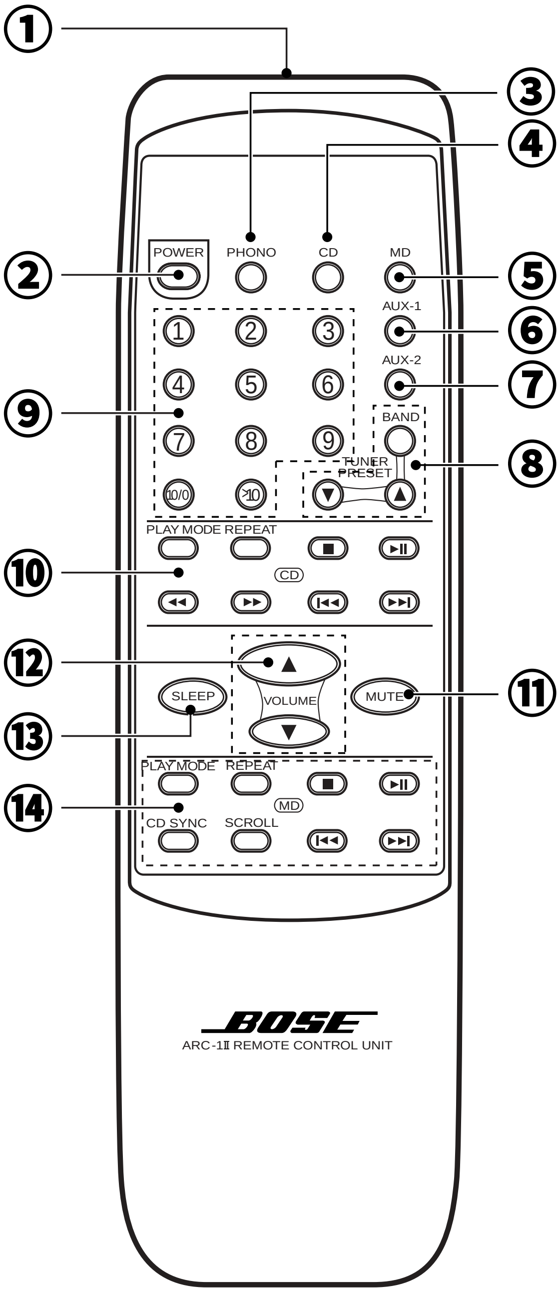
通常演奏時：曲毎の演奏時間→1曲目からのトータル演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→最終曲までのトータル残り演奏時間→全曲の総演奏時間。

ランダム演奏時：曲毎の演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→全曲の総演奏時間。

プログラム演奏時：曲毎の演奏時間→プログラム1曲目からのトータル演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→プログラム最終曲までのトータル残り演奏時間→全曲の総演奏時間。

※プログラム演奏が終わると、プログラム最終曲番号とプログラム総演奏時間を表示します（36ページ）。

各部の名称および機能　リモコン（ARC-1Ⅱ）



①送信部

赤外線を発光するところです。

②POWER（パワー）キー

このキーを押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れてスタンバイインジケーターが点灯します。

③PHONO キー

ステレオレシーバー（RA-12）の入力をPHONOに切り替えるとき、このキーを押します。

④CDキー

ステレオレシーバー（RA-12）の入力をCDに切り替えるとき、このキーを押します。またこのキーを押すと数字キーがCD用として使用できます。

⑤MDキー

ステレオレシーバー（RA-12）の入力をMDに切り替えるとき、このキーを押します。またこのキーを押すと数字キーがMD用として使用できます。

⑥AUX-1キー

AUX-1入力端子に接続されている音源に切り替えるとき、このキーを使います。

⑦AUX-2キー

AUX-2入力端子に接続されている音源に切り替えるとき、このキーを使います。

⑧チューナー操作キー

ステレオレシーバー（RA-12）を操作するキーです。またこのキーを押すと数字キーがチューナー用として使用できます。

- **BAND（バンド）キー**
  FMまたはAMを切り替えるキーです。
- **TUNER PRESET ▼/▲（チューナープリセット）キー**
  ステレオレシーバー（RA-12）でプリセットされたFM局またはAM局をこのキーで呼び出します。

⑨数字キー（1～10／0、＞10）

演奏曲または、プログラムする曲の順番を指定するときに使用します。プリセットされた放送局を呼び出すときにも使用します。

⑩CDプレーヤー操作キー

CDプレーヤー（CDA-12）を操作するキーです。

- **▶II（プレイ／ポーズ）キー**
- **■（ストップ）キー**
- **I◀◀/▶▶I（選曲）キー**
- **◀◀/▶▶（サーチ）キー**
- **PLAY MODE（プレイモード）キー**
- **REPEAT（リピート）キー**

⑪MUTE（ミュート）キー

ステレオレシーバー（RA-12）の音量を一時的に消すときに押します。オンにすると、ステレオレシーバー（RA-12）の音量表示の外周が点滅します。もう一度押すと元の音量に戻ります（リモコンのみの機能で、本体では操作できません）。

⑫VOLUME（音量）キー

ステレオレシーバー（RA-12）の音量を調整します。

⑬SLEEP（スリープ）キー

ステレオレシーバー（RA-12）でスリープタイマーを設定するキーです。

⑭MDレコーダー操作キー

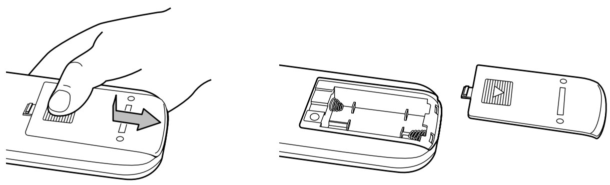
別売のMDレコーダー（MDA-12）を操作するキーです。

- **■（ストップ）キー**
- **▶II（プレイ／ポーズ）キー**
  再生や録音をスタートするときまたは、一時停止するときにこのキーを押します。
- **I◀◀/▶▶I（選曲）キー**
  再生する曲を選ぶときに使います。録音中に録音レベルを変えることもできます。
- **SCROLL（スクロール）キー**
  曲名を見るときに押します。録音中にタイトルを付けるときに押します。
- **REPEAT（リピート）キー**
  繰り返して再生するときに使います。キーを押すたびに、1曲リピート→全曲リピート→リピート解除→1曲リピート‥‥の順に切り替わります。
- **PLAY MODE（プレイモード）キー**
  再生のしかた（通常再生、プログラム再生、ランダム再生）を 切り替えるときに使います。録音中にタイトルを付けるとき、カーソルの移動に使います。
- **CD SYNC（CDシンク）キー**
  CDプレーヤー（CDA-12）に録音したいCDをセットして、システム接続されているMDレコーダー（MDA-12）に録音可能なMDがセットしてあるとき、このキーを押すとCDプレーヤー（CDA-12）はポーズ状態になりMDレコーダー（MDA-12）がRECポーズ状態になります。CDプレーヤー（CDA-12）のプレイポーズキーを押すと録音がスタートし、録音終了後にMDレコーダー（MDA-12）自動的にストップします。

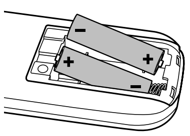
リモコンの取り扱いについて

リモコンに乾電池を入れてください

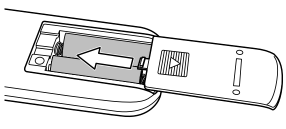
2



3



4



1. リモコンを裏返しにします。
2. 図のようにフタを引きだすように電池ボックスを開けます。
3. ボックス内の表示に合わせて乾電池（単3型）2本を入れます。
4.スライドさせるようにフタを閉めてください。
※付属の電池は動作チェック用です。必ず新しい電池（単3型乾電池）をご用意ください。

乾電池の交換

乾電池が消耗するとリモコンで操作できる距離が短くなったり、操作できなくなったりします。この場合は2本とも新しい乾電池と交換してください。

リモコンの取り扱いについて

リモコンの送信部をそれぞれの機器の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は本体正面から左右に30°、約6m以内の範囲で、障害物が無く本体が見通せる位置です。

乾電池を取り扱うときの注意

乾電池の誤った使い方は、電池の寿命を短くしたり、液漏れや破裂の恐れがあり危険です。次の点にご注意ください。

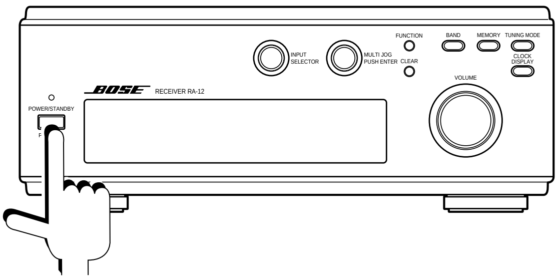
※（⊕）と（⊖）の向きは正しく入れてください。
※乾電池は絶対に充電しないでください。
※長期間使用しない時は、乾電池は取り出しておいてください。
※液漏れが起こった時は、ケース内をよくふき取り新しい乾電池と交換してください。

電源のオン／オフ、音量の調整 本体またはリモコンで操作します

電源のオン／オフ

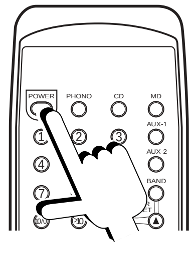
ステレオレシーバー（RA-12）本体またはリモコンの電源スイッチを押すと、システム全体の電源をオン／オフすることができます。

※電源を入れると、最後に聴いていた音源が自動的に呼び出されます。



省エネモードにするには

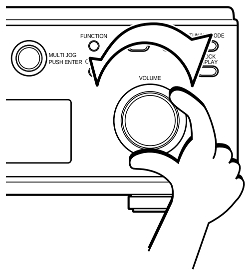
スタンバイ時にCLOCK DISPLAY（クロック/ディスプレイ）キーを押します。表示部が全て消灯して省エネモードになります。省エネモードを解除するにはもう一度CLOCK DISPLAYキーを押してください。

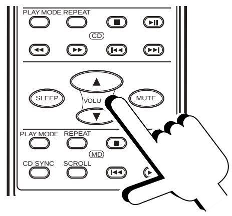


音量の調整

本機またはリモコンのVOLUME（ボリューム）キーで音量の調整を行います。

※音量が大きくなるときは、表示部右の音量表示が時計回りに点灯します。小さくなるときは、反時計回りに消灯します。また表示部中央では減衰量を数値で表示します。

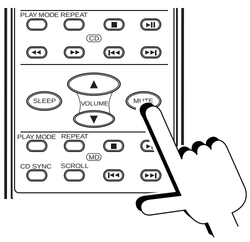






小音量時 **大音量時**

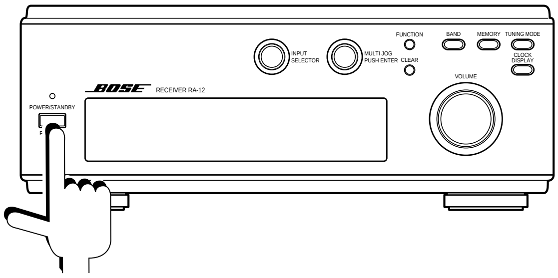
※一時的に音を消したい場合はリモコンのMUTE（ミュート）キーを押してください。表示部右の音量表示の外周が点滅します。もう一度押すと元の音量に戻ります。



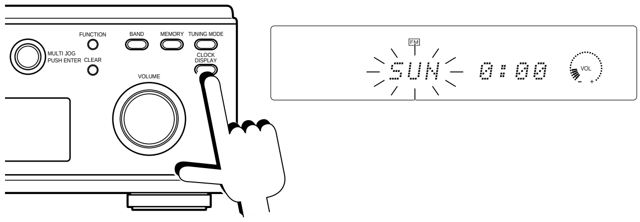
時計の時刻合わせ　本体で操作します

ステレオレシーバー（RA-12）本体で合わせます。
電源スイッチをONにして操作します。

※リモコンでは操作できません。
※各キーやつまみの操作間隔は50秒以内に行ってください。



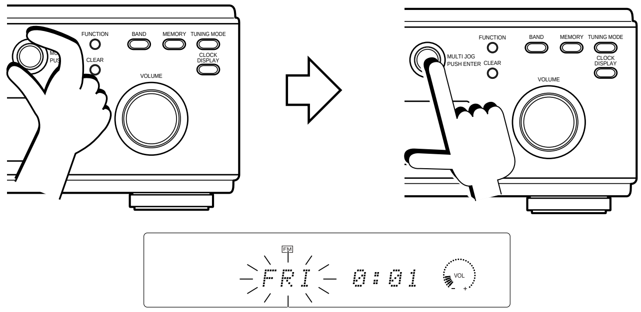
1. CLOCK DISPLAY（クロック/ディスプレイ）キーを約2秒間押します。
キーを押すと曜日が点滅し、時計を合わせるモードになります。



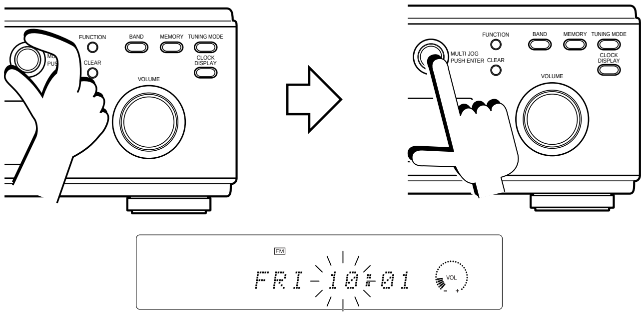
2. 曜日を選びます。
MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを回して曜日を選び、MULTI JOGつまみを押します。
右に回すと

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
（日）	（月）	（火）	（水）	（木）	（金）	（土）

の順に変わります。

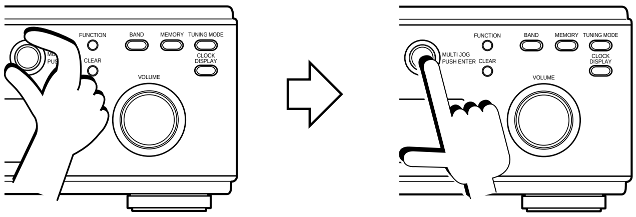


3. 時間を合わせます。
MULTI JOGつまみを回して時間を合わせ、MULTI JOGつまみを押します。
時間は24時間表示です。
※間違えた場合は、CLEAR（クリア）キーを押すと前の項目にもどります。

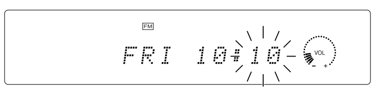


4. 分を合わせます。
MULTI JOGつまみを回して分を合わせ、MULTI JOGつまみを押しセットします。時報と同時にMULTI JOGつまみを押すと、正確な時刻合わせが行えます。

時計を修正するには
動作中の時計を修正する場合は、再度手順**1**から**4**までを行ってください。



押すと時計がスタートします。



表示部の切り替え

放送受信時に、CLOCK DISPLAYキーを押すたびに、受信周波数とプリセット番号→局名の略称（キャラクター）とプリセット番号→ボリュームレベル→時計表示→TUNER‥‥の順に変わります。
放送受信時以外では、ボリュームレベル→時計表示→インプットセレクターポジション（CD／MD／AUX-1、AUX-2、PHONOのうちのどれか）‥‥の順に変わります。

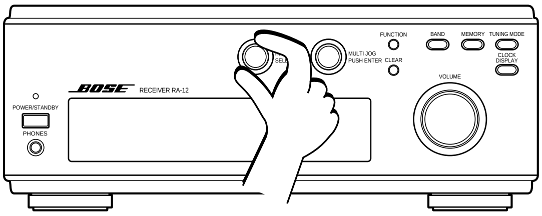
放送を聴くには　エリアファインメモリー　本体で操作します

エリアファインメモリーのセット

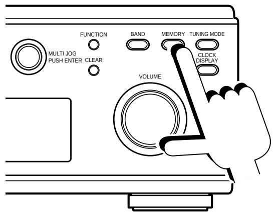
本機には全国18地域の主要な放送局（FM、AM）の周波数と、局名を示すキャラクターが記憶されており、地域を指定するだけでプリセットすることができます（右の表参照）。

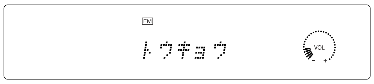
地域名	表示	地域名	表示
東京	トウキョウ	関東	カントウ
大阪	オオサカ	甲信越	コウシンエツ
広島	ヒロシマ	東海	トウカイ
福岡	フクオカ	北陸	ホクリク
名古屋	ナゴヤ	近畿	キンキ
札幌	サッポロ	中国	チュウゴク
仙台	センダイ	四国	シコク
東北1	トウホクー1	九州1	キュウシュウー1
東北2	トウホクー2	九州2	キュウシュウー2

1.INPUT SELECTOR（インプットセレクター）つまみで‘ TUNER ’に合わせます。



2. MEMORY（メモリー）キーを2秒以上押し続けます。



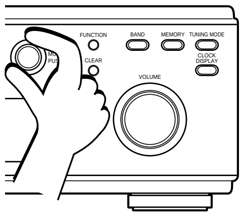


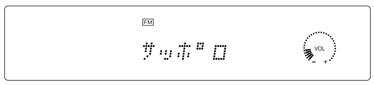
3. MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを回して希望する地域を選びます。

つまみを回すたびに18地域の略称が出ます（右上の一覧表の順に表示されます）。

※いくつかの地域にまたがる場合は、25〜27ページの一覧表を参照の上希望地域を選び、記憶されていない放送局はスキャンチューニングまたはマニュアルチューニングでプリセットしてください（21〜22ページ）。

※地域の設定は、10秒以内に行ってください。



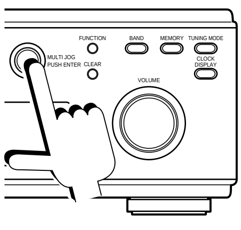


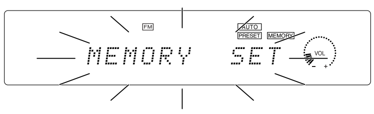
4.MULTI JOGつまみを押します。

表示部に“ MEMORY SET ”表示が数回点滅したのち、プリセットが完了します。

※ プリセットした放送を聴くには、「プリセットした放送の呼び出し」23ページ参照。

※プリセットした地域を変更するには手順2〜4の操作をしてください。

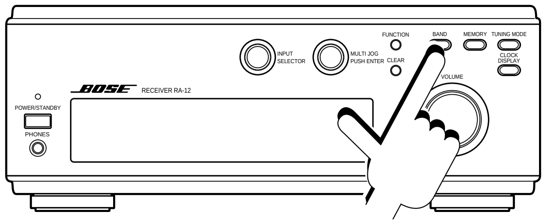




スキャンチューニング

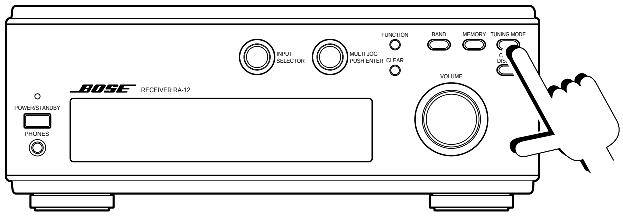
前ページのエリアファインメモリーに記憶されていない放送局を追加したい場合や、いくつかの地域にまたがって受信する場合はこの方法でプリセットしてください。バンド内の放送局を自動的に探します（スキャンチューニング）。FM放送局とAM放送局をランダムに最大30局までプリセットできます。

1. BAND（バンド）キーを押してFMまたはAMを選びます。



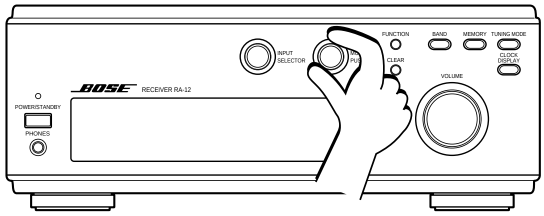
2. TUNING MODE（チューニングモード）キーで“Scan Tun.”に合わせます。

「AUTO」インジケーターが点灯します。



3. MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを回して、プリセットしたい放送局をスキャン受信します。

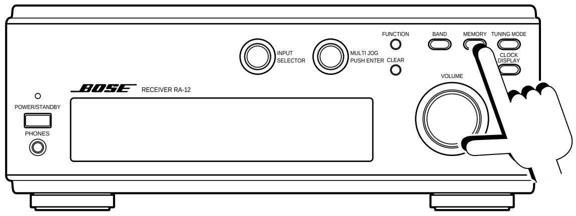
放送を受信するとスキャンは止まります。プリセットしたいときは、手順**4**に移ります。



4. MEMORY（メモリー）キーをカチッと1回押します。

空いているプリセットチャンネルの1番若い番号にプリセットされます。

※2秒以上MEMORYキーを押し続けるとエリアファインメモリーになり以前にメモリーされた局が消去されます。



※プリセットチャンネルが30局を越えた場合は、“Memory Full”表示が出ます。この場合、受信しない放送局を消去するとチャンネルが空きます（「プリセットチャンネルの消去」23ページ参照）。

※マニュアルプリセットしたチャンネルに名前を付けることができます（「ステーションコールメモリー」24ページ参照）。

※FMステレオ放送を受信すると「STEREO」インジケーターが点灯します。

放送を聴くには マニュアルチューニング

マニュアルチューニング

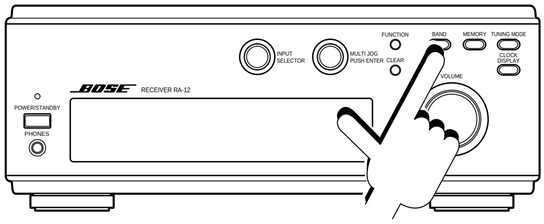
電波の弱いFM、AM放送局の受信

放送局の電波が弱かったり、雑音が多かったりするとオート選局できません。この場合は次のマニュアル（手動）で選局を行い、FMまたはAM放送を受信してください。また、マニュアルチューニングでは、全てモノラルになります。

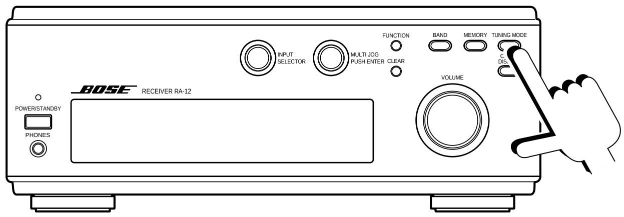
※エリアファインメモリーに記憶されていない放送局を受信するときなどの操作です。

※よくお聴きになる放送局は、プリセット（記憶）しておくとワンタッチで呼び出せます（23ページ）。

1. BAND（バンド）キーで FMまたはAMを選びます。



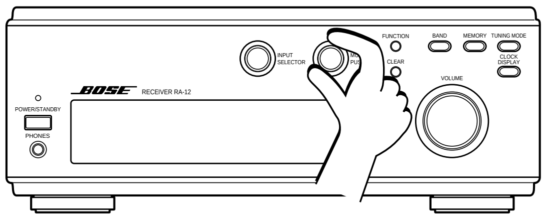
2. TUNING MODE（チューニングモード）キーで" Manual Tun. "に合わせます。



3. MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを回して、希望の放送局を受信します。

プリセットしたいときは、手順**4**に移ります。

※電波が弱く、雑音が出る場合はアンテナの向きや設置場所を調整してください。



4. MEMORY（メモリー）キーをカチッと1回押します。

空いているプリセットチャンネルの1番若い番号にプリセットされます。

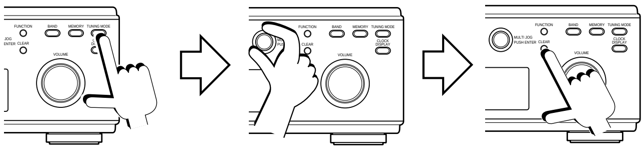
※2秒以上MEMORYキーを押し続けるとエリアファインメモリーになり、以前メモリーされた局が消去されます。

※マニュアル受信した放送局はプリセットしてもモノラルになります。

放送を聴くには　プリセットチャンネルの消去／プリセットした放送局の呼び出し　本体で操作します

プリセットチャンネルの消去

受信しない放送局を消去する場合、次の操作を行います。



1. TUNING MODE（チューニングモード）キーで “ Preset Call ”に合わせます。

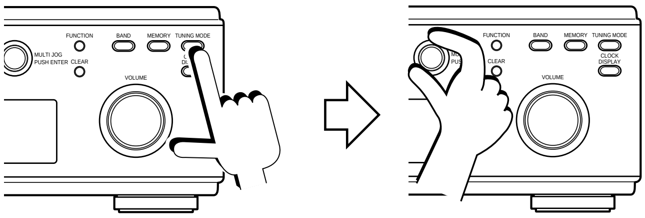
2. MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを回して、消去したいプリセットチャンネルを呼び出します。

3. CLEAR（クリア）キーを押すと消去されます。消去すると空きチャンネルになります。

※プリセットを消去してからリモコンの数字キーでプリセットチャンネルを呼び出すと“ No P.Memory ”表示が出て、何もプリセットされていないことを示します。

プリセットした放送局の呼び出し

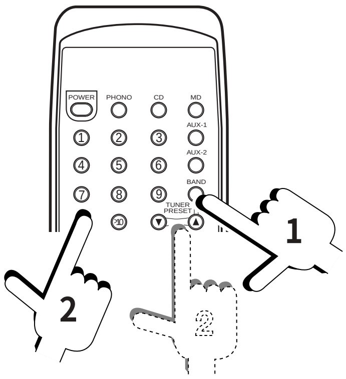
本体



1.TUNING MODEキーで“ Preset Call ”に合わせます。
「AUTO」「PRESET」インジケーターが点灯します。

2.MULTI JOGつまみを回してプリセットした放送局を選局します。
※放送局の名前の入力または変更ができます（ステーションコールメモリー参照）。

リモコン



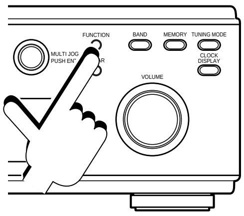
1.BAND（バンド）キーを押します。

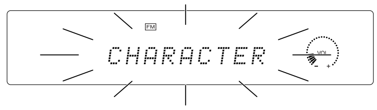
2.希望するチャンネルの数字キーを押します（5秒以内に押してください）。
※TUNER PRESET（チューナープリセット）▼キーまたは▲キーを押して選局することもできます。

ステーションコールメモリー 本体で操作します

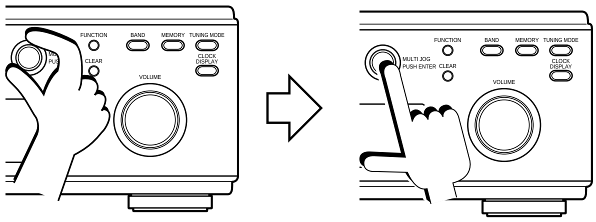
プリセットチャンネルに10桁の文字や記号で名前を付けることができます（本体で操作します）。
「プリセットした放送局の呼び出し」23ページの手順でプリセットした放送局を選局しておきます。

1.名前を登録したいプリセットチャンネルを呼び出し、FUNCTION（ファンクション）キーを押して“ CHARACTER ”を表示し、MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを押します。
※エリアファインメモリーで登録されている名前を変えることもできます。
※登録済みの文字修正もこの方法で行います。





2.MULTI JOGつまみを回して文字や記号を選びMULTI JOGつまみを押します。
次の桁が点滅しますので、この手順を繰り返して10桁全て入力すると終了します。
※つまみやキーの操作間隔は10秒以内に行ってください。



スペースを入れるには

10桁未満の文字の場合MEMORY（メモリー）キーを押すと終了します。
文字が入っている場合は「A」の手前のスペースを選んで入力します。

文字の途中での修正

CLEAR（クリア）キーを押すと、点滅表示が左に移動します。1番左の桁まで移動すると、最初から入力できます。
文字を誤って入力し登録したときは、最初から入力し直してください。

文字登録を途中でやめたいときは

FUNCTIONキーを押してください。

使用できる文字

次のキャラクターが使用できます。
これらの文字、数字、記号を色々と組み合わせてご使用ください。

（スペース）ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyzアイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワンヲァィゥェォャュョッ ゛ ゜ ー・！”＃＄％＆’（）※＋、 ー．／：；＝ ？￥←↑→↓ αβμ ▶◀ 0123456789 再び （スペース）A・・・・・

文字の種類を変えるには

CLOCK DISPLAY（クロック/ディスプレイ）キーを押すと ␣ → A → a → ア → ゛ → 0 → A・・・・・
のように文字の種類を変えることができます。

放送を聴くには　エリアファインメモリー　一覧表

この表は本機にメモリーされている7都市と11地域の放送局のプリセットナンバー（P.No)、周波数、局名の略称（キャラクター)を示しています。
呼び出し方は23ページをご覧ください。

◇東京　（都市－1　東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）

	FM				AM		
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.1	Inter FM	FMインターウェーブ/東京	18	594	NHK-1	NHK-第1/東京
2	76.5	Inter FM	FMインターウェーブ/横浜	19	693	NHK-2	NHK-第2/東京
3	77.1	ホウソウダイガク	放送大学/東京	20	810	AFN	AFN東京/福生
4	78.0	bay FM	FMサウンド千葉/千葉	21	954	TBS	東京放送/東京
5	78.6	FM FUJI	FM富士/三ツ峠	22	1134	ブンカホウソウ	文化放送/東京
6	79.5	NACK5	FM埼玉/浦和	23	1242	ニッポンホウソウ	ニッポン放送/横浜
7	80.0	TOKYO FM	FM東京/東京	24	1422	ラジオニッポン	ラジオ日本/横浜
8	80.4	YOKOHAMA	FM横浜/小田原	25	1485	ラジオニッポン	ラジオ日本/小田原
9	80.7	NHK-FM	NHK-FM/千葉				
10	81.3	J-WAVE	FMジャパン/東京				
11	81.9	NHK-FM	NHK-FM/横浜				
12	82.5	NHK-FM	NHK-FM/東京				
13	83.5	NHK-FM	NHK-FM/小田原				
14	83.7	NHK-FM	NHK-FM/勝浦				
15	84.7	YOKOHAMA	FM横浜/横浜				
16	85.1	NHK-FM	NHK-FM/浦和				
17	87.4	bay FM	FMサウンド千葉/勝浦				

◇福岡　（都市－4　福岡県）

	FM				AM		
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.1	Love FM	九州国際/久留米	21	540	NHK-1	NHK-第1/北九州
2	77.0	CROSS FM	FM九州/北九州	22	612	NHK-1	NHK-第1/福岡
3	77.7	FMY	FM山口/下関	23	720	KBC	九州朝日/北九州
4	77.9	FM-SAGA	FM佐賀/佐賀	24	1017	NHK-2	NHK-第2/福岡
5	78.7	CROSS FM	FM九州/福岡	25	1062	RKB	RKB毎日/大牟田/行橋
6	79.2	FMY	FM山口/山口	26	1197	RKB	RKB毎日/北九州
7	79.5	Smile-FM	FM長崎/長崎	27	1278	RKB	RKB毎日/福岡
8	80.0	fukuoka	FM福岡/北九州	28	1413	KBC	九州朝日/福岡
9	80.7	fukuoka	FM福岡/福岡	29	1485	KBC	九州朝日/大牟田/行橋
10	81.5	FMY	FM山口/美祢	30	1602	NHK-2	NHK-第2/北九州
11	81.6	NHK-FM	NHK-FM/佐賀				
12	81.8	fukuoka	FM福岡/行橋				
13	82.1	fukuoka	FM福岡/久留米				
14	82.2	NHK-FM	NHK-FM/門司				
15	82.7	Love FM	九州国際/北九州				
16	83.4	NHK-FM	NHK-FM/久留米				
17	84.8	NHK-FM	NHK-FM/福岡				
18	85.7	NHK-FM	NHK-FM/北九州				
19	85.8	NHK-FM	NHK-FM/大牟田				
20	88.6	FMY	FM山口/宇部				

◇大阪　（都市－2　大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県）

	FM				AM		
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.5	CO･CO･LO	関西インターメディア/大阪	15	558	AMK	ラジオ関西/神戸
2	77.0	E-Radio	FM滋賀/大津	16	621	NHK-1	NHK-第1/京都
3	78.3	FM802	FM802/中能勢	17	666	NHK-1	NHK-第1/大阪
4	80.2	FM802	FM802/大阪	18	828	NHK-2	NHK-第2/大阪
5	80.7	Passion	FM徳島	19	945	NHK-1	NHK-第1/彦根
6	82.8	NHK-FM	NHK-FM/京都	20	1008	ABC	朝日放送/大阪
7	84.0	NHK-FM	NHK-FM/大津	21	1143	KBS	KBS京都/京都
8	84.2	NHK-FM	NHK-FM/姫路	22	1179	MBS	毎日放送/大阪
9	85.1	fm osaka	FM大阪/大阪	23	1215	KBS	KBS京都/舞鶴/彦根
10	86.5	NHK-FM	NHK-FM/神戸	24	1233	WBS	和歌山放送/田辺/日置川
11	87.1	Kiss FM	兵庫FMラジオ/芦屋	25	1269	JRT	四国放送/徳島/池田
12	88.1	NHK-FM	NHK-FM/大阪	26	1314	OBC	ラジオ大阪/大阪
13	89.4	α-STATION	FM京都/京都	27	1395	AMK	ラジオ関西/豊岡
14	89.9	Kiss FM	兵庫FMラジオ/神戸	28	1431	WBS	和歌山放送/和歌山/串本
				29	1485	KBS	KBS京都/福知山
				30	1557	WBS	和歌山放送/新宮/御坊

◇名古屋　（都市－5　愛知県、静岡県、三重県）

	FM				AM		
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.1	ZIP-FM	FM名古屋/豊橋	16	729	NHK-1	NHK-第1/名古屋
2	77.8	ZIP-FM	FM名古屋/名古屋	17	864	Tokai SF	東海ラジオ/豊橋
3	78.4	K-MIX	静岡FM/浜松	18	909	NHK-2	NHK-第2/名古屋
4	78.9	FM MIE	三重FM/津	19	1053	CBC	中部日本/名古屋
5	79.2	K-MIX	静岡FM/静岡	20	1161	NHK-1	NHK-第1/豊橋
6	79.5	RADIO-i	愛知国際放送/名古屋	21	1332	Tokai SF	東海ラジオ/名古屋
7	80.7	FM-AICHI	FM愛知/名古屋	22	1359	NHK-2	NHK-第2/豊橋
8	81.3	FM-AICHI	FM愛知/豊橋	23	1485	CBC	中部日本/豊橋
9	81.8	NHK-FM	NHK-FM/津				
10	82.1	NHK-FM	NHK-FM/浜松				
11	82.5	NHK-FM	NHK-FM/名古屋				
12	83.3	NHK-FM	NHK-FM/設楽				
13	83.6	NHK-FM	NHK-FM/岐阜				
14	85.3	NHK-FM	NHK-FM/豊橋				
15	88.8	NHK-FM	NHK-FM/静岡				

◇広島　（都市－3　広島県）

	FM				AM		
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.1	HIROSHIMA	広島FM/高見山	16	702	NHK-2	NHK-第2/広島
2	78.2	HIROSHIMA	広島FM/広島	17	999	NHK-1	NHK-第1/福山
3	81.7	HIROSHIMA	広島FM/呉	18	1035	NHK-2	NHK-第2/三次
4	81.9	NHK-FM	NHK-FM/豊栄	19	1071	NHK-1	NHK-第1/広島
5	82.0	NHK-FM	NHK-FM/南加計	20	1161	NHK-1	NHK-第1/福山/庄原
6	82.1	HIROSHIMA	広島FM/福山	21	1350	RCC	中国放送/広島
7	82.3	HIROSHIMA	広島FM/佐東	22	1458	RCC	中国放送/三次/庄原
8	83.0	NHK-FM	NHK-FM/安芸千代田	23	1467	NHK-2	NHK-第2/福山
9	83.5	HIROSHIMA	広島FM/三次	24	1530	RCC	中国放送/福山/三原
10	83.7	NHK-FM	NHK-FM/呉	25	1584	NHK-1	NHK-第1/三次
11	84.3	NHK-FM	NHK-FM/佐東	26	1602	NHK-2	NHK-第2/福山
12	84.5	NHK-FM	NHK-FM/三次				
13	84.8	NHK-FM	NHK-FM/福山				
14	86.3	HIROSHIMA	広島FM/安芸千代田				
15	88.3	NHK-FM	NHK-FM/広島				

◇札幌　（都市－6　北海道）

	FM				AM		
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.4	AIR-G'	FM北海道/旭川	23	567	NHK-1	NHK-第1/札幌
2	78.5	AIR-G'	FM北海道/帯広	24	585	NHK-1	NHK-第1/釧路
3	79.4	northwave	FMノースウェーブ/函館	25	747	NHK-2	NHK-第2/札幌
4	79.5	northwave	FMノースウェーブ/小樽	26	900	HBC	北海道放送/函館
5	79.8	northwave	FMノースウェーブ/旭川	27	1152	NHK-2	NHK-第2/釧路
6	80.4	AIR-G'	FM北海道/札幌	28	1287	HBC	北海道放送/札幌
7	80.7	northwave	FMノースウェーブ/釧路	29	1404	HBC	北海道放送/釧路
8	81.9	AIR-G'	FM北海道/小樽	30	1440	STV	札幌TV/札幌
9	82.1	northwave	FMノースウェーブ/帯広				
10	82.5	northwave	FMノースウェーブ/札幌				
11	83.1	AIR-G'	FM北海道/網走				
12	85.2	NHK-FM	NHK-FM/札幌				
13	85.8	NHK-FM	NHK-FM/旭川				
14	86.0	NHK-FM	NHK-FM/北見/北桧山				
15	86.4	AIR-G'	FM北海道/釧路				
16	87.0	NHK-FM	NHK-FM/函館				
17	87.5	NHK-FM	NHK-FM/帯広				
18	88.0	NHK-FM	NHK-FM/室蘭				
19	88.2	NHK-FM	NHK-FM/名寄				
20	88.5	NHK-FM	NHK-FM/釧路				
21	88.8	AIR-G'	FM北海道/函館				
22	89.4	AIR-G'	FM北海道/室蘭				

放送を聴くには エリアファインメモリー 一覧表

◇仙台 （都市ー7 宮城県）

FM				AM			
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.1	Date fm	FM仙台/仙台	9	801	TBC	東北放送/気仙沼
2	81.3	Date fm	FM仙台/気仙沼	10	891	NHK-1	NHK-第1/仙台
3	81.4	Date fm	FM仙台/白石	11	981	NHK-1	NHK-第1/志津川
4	82.5	NHK-FM	NHK-FM/仙台	12	1089	NHK-2	NHK-第2/仙台
5	84.1	Date fm	FM仙台/志津川/鳴子	13	1161	NHK-1	NHK-第1/気仙沼/鳴子
6	84.3	NHK-FM	NHK-FM/白石	14	1215	TBC	東北放送/志津川
7	84.6	NHK-FM	NHK-FM/気仙沼	15	1260	TBC	東北放送/仙台
8	85.2	NHK-FM	NHK-FM/志津川/鳴子	16	1539	NHK-2	NHK-第2/気仙沼
				17	1557	TBC	東北放送/鳴子

◇東北1 （地域ー1 青森県、岩手県、秋田県）

FM				AM			
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.1	FM IWATE	FM岩手/盛岡	20	531	NHK-1	NHK-第1/盛岡
2	77.0	FM IWATE	FM岩手/野田	21	576	NHK-1	NHK-第1/大船渡
3	77.1	FM AKITA	FM秋田/花輪	22	684	IBC	岩手放送/盛岡
4	78.0	FM AKITA	FM秋田/湯沢	23	774	NHK-2	NHK-第2/秋田
5	78.4	AFB	FM青森/八戸	24	936	ABS	秋田放送/秋田
6	79.2	FM IWATE	FM岩手/釜石	25	963	NHK-1	NHK-第1/青森
7	80.0	AFB	FM青森/青森	26	999	NHK-1	NHK-第1/八戸
8	81.3	AFB	FM青森/むつ	27	1233	RAB	青森放送/青森
9	81.8	NHK-FM	NHK-FM/八戸	28	1386	NHK-2	NHK-第2/盛岡
10	82.2	FM IWATE	FM岩手/二戸	29	1485	RAB	青森放送/八戸
11	82.7	NHK-FM	NHK-FM/むつ	30	1503	NHK-1	NHK-第1/秋田
12	82.8	FM AKITA	FM秋田/秋田				
13	83.1	NHK-FM	NHK-FM/盛岡				
14	83.5	NHK-FM	NHK-FM/宮古				
15	86.0	NHK-FM	NHK-FM/青森				
16	86.7	NHK-FM	NHK-FM/秋田				
17	88.3	NHK-FM	NHK-FM/大館/新庄				
18	89.2	FM AKITA	FM秋田/大館				
19	89.3	FM IWATE	FM岩手/宮古				

◇東北2 （地域ー2 福島県、山形県）

FM				AM			
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.9	Boy-FM	FM山形/鶴岡	18	540	NHK-1	NHK-第1/山形
2	77.3	Boy-FM	FM山形/米沢	19	846	NHK-1	NHK-第1/郡山
3	78.2	Boy-FM	FM山形/新庄	20	918	YBC	山形放送/山形
4	78.6	Fukushima	FM福島/いわき/原町	21	1098	RFC	ラジオ福島/郡山
5	79.8	Fukushima	FM福島/白河	22	1161	NHK-1	NHK-第1/会津
6	80.4	Boy-FM	FM山形/山形	23	1323	NHK-1	NHK-第1/福島
7	81.8	Fukushima	FM福島/福島	24	1341	NHK-1	NHK-第1/いわき
8	82.1	NHK-FM	NHK-FM/山形	25	1368	NHK-1	NHK-第1/鶴岡
9	82.8	Fukushima	FM福島/会津若松	26	1431	RFC	ラジオ福島/いわき
10	83.6	NHK-FM	NHK-FM/勿来	27	1458	RFC	ラジオ福島/福島
11	84.3	NHK-FM	NHK-FM/白河	28	1512	NHK-2	NHK-第2/郡山
12	84.6	NHK-FM	NHK-FM/長井	29	1521	NHK-2	NHK-第2/山形
13	85.3	NHK-FM	NHK-FM/福島	30	1602	NHK-2	NHK-第2/福島
14	85.9	NHK-FM	NHK-FM/会津若松				
15	86.0	NHK-FM	NHK-FM/鶴岡				
16	86.1	NHK-FM	NHK-FM/いわき				
17	88.3	NHK-FM	NHK-FM/新庄				

◇関東 （地域ー3 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都）

FM				AM			
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.1	Inter FM	FMインタウェーブ/東京	17	594	NHK-1	NHK-第1/東京
2	76.4	BERRY	FM栃木/宇都宮	18	693	NHK-2	NHK-第2/東京
3	77.1	ホウソウダイガク	放送大学/東京	19	810	AFN	AFN東京/福生
4	78.8	ホウソウダイガク	放送大学/前橋	20	864	CRT	栃木放送/那須
5	79.5	NACK5	FM埼玉/浦和	21	954	TBS	東京放送/東京
6	80.0	TOKYO FM	FM東京/東京	22	1062	CRT	栃木放送/足利
7	80.3	NHK-FM	NHK-FM/宇都宮	23	1134	ブンカホウソウ	文化放送/東京
8	81.3	J-WAVE	FMジャパン/東京	24	1197	IBS	茨城放送/水戸
9	81.6	NHK-FM	NHK-FM/前橋	25	1242	ニッポンホウソウ	ニッポン放送/東京
10	82.2	FM GUNMA	FM群馬/榛名	26	1422	ラジオニッポン	ラジオ日本/横浜
11	82.5	NHK-FM	NHK-FM/東京	27	1458	IBS	茨城放送/土浦/関城
12	82.9	NHK-FM	NHK-FM/北茨城	28	1485	ラジオニッポン	ラジオ日本/小田原
13	83.2	NHK-FM	NHK-FM/水戸	29	1530	CRT	栃木放送/宇都宮
14	84.2	NHK-FM	NHK-FM/日立				
15	85.1	NHK-FM	NHK-FM/浦和				
16	86.3	FM GUNMA	FM群馬/前橋				

◇甲信越 （地域ー4 山梨県、長野県、新潟県）

FM				AM			
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.4	NHK-FM	NHK-FM/飯田	21	540	NHK-1	NNHK-第1/松本
2	77.5	NIIGATA	FM新潟/新潟	22	765	YBS	山梨放送/甲府
3	78.1	NAGANO	長野FM/聖	23	819	NHK-1	NHK-第1/長野
4	78.6	FM FUJI	FM富士/三ツ峠	24	837	NHK-1	NHK-第1/新潟
5	79.2	NIIGATA	FM新潟/糸魚川	25	864	SBC	信越放送/松本
6	79.7	NAGANO	長野FM/美ヶ原	26	927	NHK-1	NHK-第1/甲府
7	80.3	NAGANO	長野FM/小海	27	1098	SBC	信越放送/長野/飯田
8	80.5	FM FUJI	FM富士/身延	28	1116	BSN	新潟放送/新潟
9	82.3	NHK-FM	NHK-FM/新潟	29	1530	BSN	新潟放送/上越
10	83.0	FM FUJI	FM富士/甲府	30	1593	NHK-2	NHK-第2/新潟
11	83.3	NAGANO	長野FM/善光寺平				
12	83.5	NHK-FM	NHK-FM/大和				
13	84.0	NHK-FM	NHK-FM/長野				
14	84.7	NHK-FM	NHK-FM/身延				
15	85.1	NHK-FM	NHK-FM/糸魚川				
16	85.6	NHK-FM	NHK-FM/甲府				
17	85.7	NHK-FM	NHK-FM/善光寺平				
18	86.0	NHK-FM	NHK-FM/三ツ峠				
19	86.5	NIIGATA	FM新潟/大和				
20	88.3	NAGANO	長野FM/飯田				

◇東海 （地域ー5 静岡県、三重県、岐阜県）

FM				AM			
No.	周波数	キャラクター	放送局	No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.8	ZIP-FM	FM名古屋/名古屋	23	639	NHK-2	NHK-第2/静岡
2	78.1	FM MIE	FM三重/磯部	24	792	NHK-1	NHK-第1/高山
3	78.4	K-MIX	静岡FM/浜松	25	882	NHK-1	NHK-第1/静岡
4	78.9	FM MIE	三重FM/津	26	999	NHK-1	NHK-第1/浜松
5	79.2	K-MIX	静岡FM/静岡	27	1125	NHK-2	NHK-第2/高山
6	80.0	FM GIFU	FM岐阜/(2001.4)	28	1404	SBS	静岡放送/静岡/浜松
7	80.4	FM MIE	三重FM/尾鷲	29	1431	GBS	岐阜放送/岐阜
8	81.8	NHK-FM	NHK-FM/津	30	1521	NHK-2	NHK-第2/浜松
9	82.1	NHK-FM	NHK-FM/浜松				
10	82.8	NHK-FM	NHK-FM/磯部				
11	83.0	K-MIX	静岡FM/熱海				
12	83.4	NHK-FM	NHK-FM/中川根				
13	83.6	NHK-FM	NHK-FM/岐阜				
14	84.2	NHK-FM	NHK-FM/熱海				
15	84.4	NHK-FM	NHK-FM/名張				
16	84.8	NHK-FM	NHK-FM/土岐南				
17	85.3	NHK-FM	NHK-FM/伊豆長岡				
18	85.5	FM MIE	FM三重/名張				
19	85.6	NHK-FM	NHK-FM/郡上八幡				
20	85.8	NHK-FM	NHK-FM/中津川				
21	86.6	K-MIX	静岡FM/伊豆長岡				
22	88.8	NHK-FM	NHK-FM/静岡				

放送を聴くには　エリアファインメモリー　一覧表

◇北陸　(地域ー6　石川県、富山県、福井県)

FM

No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.1	FM FUKUI	FM福井/福井
2	78.4	HELLO 5	FM石川/七尾
3	80.5	HELLO 5	FM石川/金沢
4	81.5	NHK-FM	NHK-FM/富山
5	81.9	HELLO 5	FM石川/珠洲
6	82.2	NHK-FM	NHK-FM/金沢
7	82.5	FUKUI FM	福井FM/小浜
8	82.7	FM TOYAMA	富山FM/富山
9	83.0	NHK-FM	NHK-FM/羽咋
10	83.2	NHK-FM	NHK-FM/珠洲
11	83.4	NHK-FM	NHK-FM/福井
12	83.9	NHK-FM	NHK-FM/輪島
13	84.4	NHK-FM	NHK-FM/七尾
14	85.5	HELLO 5	FM石川/羽咋
15	87.8	NHK-FM	NHK-FM/小浜
16	89.9	HELLO 5	FM石川/輪島

AM

No.	周波数	キャラクター	放送局
17	540	NHK-1	NHK-第1/七尾
18	648	NHK-1	NHK-第1/富山
19	738	KNB	北日本放送/富山
20	864	FBC	福井放送/福井
21	927	NHK-1	NHK-第1/福井
22	1026	NHK-1	NHK-第1/敦賀
23	1035	NHK-2	NHK-第2/富山
24	1107	MRO	北陸放送/金沢
25	1161	NHK-1	NHK-第1/小浜
26	1224	NHK-1	NHK-第1/金沢
27	1386	NHK-2	NHK-第2/金沢
28	1467	NHK-2	NHK-第2/七尾
29	1521	NHK-2	NHK-第2/福井
30	1557	FBC	福井放送/小浜

◇四国　(地域ー9　徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

FM

No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.6	FM EHIME	FM愛媛/八幡浜
2	77.7	TOKUSHIMA	FM徳島/日和佐
3	78.5	Hi-Six	FM高知/中村
4	78.6	KAGAWA	FM香川/高松
5	79.7	FM EHIME	FM愛媛/松山
6	80.7	TOKUSHIMA	FM徳島/徳島
7	81.6	Hi-Six	FM高知/高知
8	82.1	FM EHIME	FM愛媛/宇和島
9	82.3	TOKUSIMA	FM徳島/池田
10	83.4	NHK-FM	NHK-FM/徳島
11	84.4	NHK-FM	NHK-FM/中村/川之江
12	84.8	NHK-FM	NHK-FM/宇和島
13	85.7	NHK-FM	NHK-FM/日和佐
14	86.0	NHK-FM	NHK-FM/高松
15	86.5	NHK-FM	NHK-FM/八幡浜
16	87.0	NHK-FM	NHK-FM/新居浜
17	87.5	NHK-FM	NHK-FM/高知
18	87.7	NHK-FM	NHK-FM/松山
19	89.2	FM EHIME	FM愛媛/新居浜

AM

No.	周波数	キャラクター	放送局
20	846	NHK-1	NHK-第1/宇和島/新居浜
21	900	RKC	高知放送/高知
22	945	NHK-1	NHK-第1/徳島
23	963	NHK-1	NHK-第1/松山
24	990	NHK-1	NHK-第1/高知
25	1116	RNB	南海放送/松山/宇和島/新居浜
26	1152	NHK-2	NHK-第2/高知
27	1269	JRT	四国放送/徳島/池田
28	1368	NHK-1	NHK-第1/高松
29	1449	RNC	西日本放送/高松/丸亀
30	1512	NHK-2	NHK-第2/松山

◇近畿　(地域ー7　兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県)

FM

No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.0	E-Radio	FM滋賀/大津
2	77.6	Kiss FM	兵庫FMラジオ放送/姫路
3	78.3	Kiss FM	兵庫FMラジオ放送/氷上
4	78.4	Kiss FM	兵庫FMラジオ放送/香住
5	80.2	FM802	FM802/大阪
6	80.7	Passion	FM徳島/徳島
7	81.8	NHK-FM	NHK-FM/田辺
8	82.4	NHK-FM	NHK-FM/八鹿
9	82.7	NHK-FM	NHK-FM/波賀
10	82.8	NHK-FM	NHK-FM/京都
11	84.0	NHK-FM	NHK-FM/大津
12	84.2	NHK-FM	NHK-FM/姫路/舞鶴
13	84.7	NHK-FM	NHK-FM/和歌山
14	85.1	fm osaka	FM大阪/大阪
15	85.4	FM KYOTO	FM京都/峰山
16	86.5	NHK-FM	NHK-FM/神戸
17	87.2	α-STATION	FM京都/舞鶴
18	87.4	NHK-FM	NHK-FM/奈良
19	88.1	NHK-FM	NHK-FM/大阪
20	89.4	α-STATION	FM京都/京都
21	89.9	Kiss FM	兵庫FMラジオ放送/神戸

AM

No.	周波数	キャラクター	放送局
22	558	AMK	ラジオ関西/神戸
23	621	NHK-1	NHK-第1/京都
24	666	NHK-1	NHK-第1/大阪
25	828	NHK-2	NHK-第2/大阪
26	1008	ABC	朝日放送/大阪
27	1143	KBS	KBS京都/京都
28	1179	MBS	毎日放送/大阪
29	1314	OBC	ラジオ大阪/大阪
30	1431	WBS	和歌山放送/和歌山

◇九州1　(地域ー10　佐賀県、長崎県、熊本県)

FM

No.	周波数	キャラクター	放送局
1	77.4	FMK	FM中九州/熊本
2	77.9	FM-SAGA	FM佐賀/佐賀
3	78.4	FMK	FM中九州/御所浦
4	78.7	CROSS FM	FM九州/福岡
5	79.5	Smile-FM	FM長崎/長崎
6	80.0	fukuoka	FM福岡/北九州
7	80.3	Smile-FM	FM長崎/佐世保
8	80.7	fukuoka	FM福岡/福岡
9	81.6	NHK-FM	NHK-FM/佐賀
10	82.5	NHK-FM	NHK-FM/水俣
11	82.6	NHK-FM	NHK-FM/厳原(対馬)
12	82.8	NHK-FM	NHK-FM/大瀬戸
13	83.3	NHK-FM	NHK-FM/郷ノ浦
14	84.5	NHK-FM	NHK-FM/長崎
15	84.8	NHK-FM	NHK-FM/福岡
16	85.4	NHK-FM	NHK-FM/熊本
17	85.7	NHK-FM	NHK-FM/北九州
18	86.0	NHK-FM	NHK-FM/佐世保

AM

No.	周波数	キャラクター	放送局
19	684	NHK-1	NHK-第1/長崎
20	756	NHK-1	NHK-第1/熊本
21	873	NHK-2	NHK-第2/熊本
22	963	NHK-1	NHK-第1/佐賀
23	981	NHK-1	NHK-第1/佐世保
24	1098	NBC	長崎放送/佐世保
25	1197	RKK	熊本放送/熊本
26	1233	NBC	長崎放送/長崎
27	1278	RKB	毎日放送/福岡
28	1413	KBC	九州朝日放送/福岡
29	1458	NBC	長崎放送/佐賀
30	1575	AFN	AFN佐世保/佐世保

◇中国　(地域ー8　岡山県、山口県、島根県、鳥取県)

FM

No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.8	OKAYAMA	FM岡山/岡山
2	77.2	V-air	FM山陰/用瀬
3	77.4	V-air	FM山陰/松江
4	77.7	FMY	FM山口/下関
5	78.2	HIROSHIMA	広島FM/広島
6	78.6	FMY	FM山口/萩
7	78.8	V-air	FM山陰/鳥取
8	79.2	FMY	FM山口/山口
9	80.4	OKAYAMA	FM岡山/津山/笠岡
10	80.7	V-air	FM山陰/邑智
11	82.4	NHK-FM	NHK-FM/萩
12	82.7	Love FM	九州国際/北九州
13	83.3	NHK-FM	NHK-FM/宇部
14	84.5	NHK-FM	NHK-FM/松江
15	85.3	NHK-FM	NHK-FM/山口
16	85.8	NHK-FM	NHK-FM/鳥取
17	86.6	V-air	FM山陰/浜田
18	88.3	NHK-FM	NHK-FM/広島
19	88.6	FMY	FM山口/宇部
20	88.7	NHK-FM	NHK-FM/岡山

AM

No.	周波数	キャラクター	放送局
21	603	NHK-1	NHK-第1/岡山
22	675	NHK-1	NHK-第1/山口
23	765	KRY	山口放送/徳山/須佐田万川
24	900	BSS	山陰放送/米子
25	1296	NHK-1	NHK一第1/松江
26	1350	RCC	中国放送/広島
27	1377	NHK-2	NHK-第2/山口
28	1386	NHK-2	NHK-第2/岡山
29	1494	RSK	山陰放送/岡山
30	1593	NHK-2	NHK-第2/松江

◇九州2　(地域ー11　大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)

FM

No.	周波数	キャラクター	放送局
1	76.6	μ-FM	FM鹿児島/枕崎
2	79.0	μ-FM	FM鹿児島/鹿屋
3	79.8	μ-FM	FM鹿児島/鹿児島
4	80.5	μ-FM	FM鹿児島/阿久根
5	83.2	JOY FM	FM宮崎/宮崎
6	84.4	NHK-FM	NHK-FM/種子島
7	84.9	JOY FM	FM宮崎/高千穂
8	85.0	NHK-FM	NHK-FM/平良
9	85.6	NHK-FM	NHK-FM/鹿児島
10	86.2	NHK-FM	NHK-FM/宮崎
11	87.0	NHK-FM	NHK-FM/延岡/石垣
12	87.3	Okinawa	FM沖縄/那覇
13	88.0	Air Radio	FM大分/大分
14	88.1	NHK-FM	NHK-FM/沖縄/高千穂
15	88.9	NHK-FM	NHK-FM/大分
16	89.1	AFN	AFN沖縄/沖縄
17	89.3	Air Radio	FM大分/大分
18	89.5	JOY FM	FM宮崎/延岡

AM

No.	周波数	キャラクター	放送局
19	540	NHK-1	NHK-第1/宮崎
20	549	NHK-1	NHK-第1/那覇
21	576	NHK-1	NHK-第1/鹿児島
22	639	NHK-1	NHK-第1/大分
23	648	AFN	AFN沖縄/那覇
24	738	RBC	琉球放送/那覇
25	864	ROK	ラジオ沖縄/沖縄
26	936	MRT	宮崎放送/宮崎
27	1098	OBS	大分放送/大分
28	1107	MBC	南日本放送/鹿児島
29	1125	NHK-2	NHK-第2/那覇
30	1386	NHK-2	NHK-第2/鹿児島

タイマーの使い方 本体で操作します

タイマーを使用すると指定の時間に電源をオン／オフできますので、目覚ましに好きな曲を鳴らしたり、放送内容をタイマー録音することができます。
本機には、ワンスタイマー（1回だけの動作）、エブリタイマー（指定の曜日に毎週動作する）の2種類のプログラムが予約できます。
別売のMDレコーダー（MDA-12）と組み合わせると、次の動作が行えます。
・CD、MDレコーダー、チューナーを指定時刻に再生する（タイマー再生）。
・FMまたはAM放送を指定時刻に受信してMDレコーダーに録音する（タイマー録音）。

※タイマー再生または録音したい放送局は、タイマーセットする前にプリセットメモリーの中から受信しておいてください。

ワンスタイマー、エブリタイマーをセットするには

※時計を合わせてから行ってください（19ページ）。

1.タイマー再生またはタイマー録音する音源を準備します。

CDプレーヤー：
ディスクを入れます。好みの曲を聴く場合は、プログラムしてください。RANDOMモードの場合はランダム再生ができます。

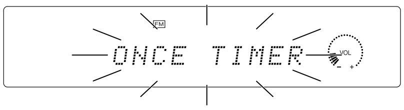
MDレコーダー：
再生または録音用ディスクを入れます。タイマー録音する場合はアナログ入力（ANALOG IN）を選択し録音レベルを調整しておきます。

チューナー：
タイマー動作させる放送局をプリセットメモリーの中から受信します。

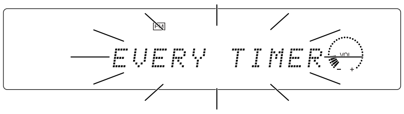
2.ステレオレシーバーのFUNCTION（フアンクション）キーを操作してタイマーの種類を選びます。

FUNCTIONキーを押すと“BALANCE”→“BASS”→“TREBLE”→“ONCE TIMER”→“EVERY TIMER”→“SLEEP TIMER”→“CHARACTOR”‥‥に表示が切り替わります（“SLEEP TIMER”の説明は34ページをご覧ください）。

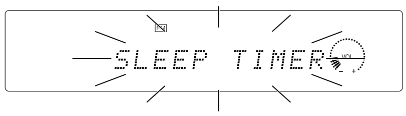
ONCE TIMER
1回だけ動作させるとき。



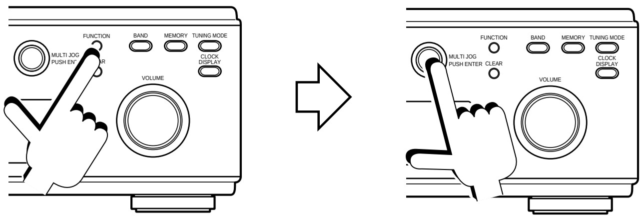
EVERY TIMER
毎週、指定曜日に動作させるとき。



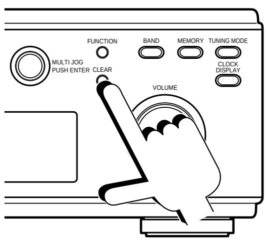
SLEEP TIMER
設定時間に自動的に電源を切るとき。



タイマーの種類を選んだらMULT JOG（マルチジョグ）つまみを押します。

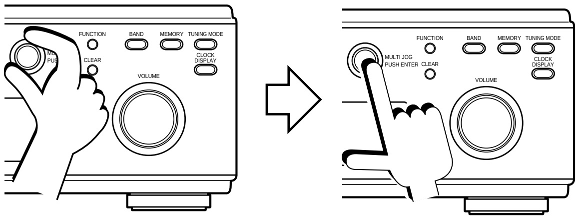


※**2**～**6**の操作を間違えた場合は、CLEAR（クリア）キーを押すと1つ前の項目に戻れます。

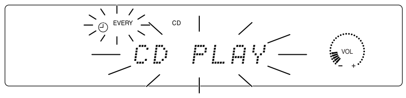


3.音源を選びます。

MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを回し、操作内容を選び希望の表示でMULTI JOGつまみを押してください。



音源を選ぶ　　確定する



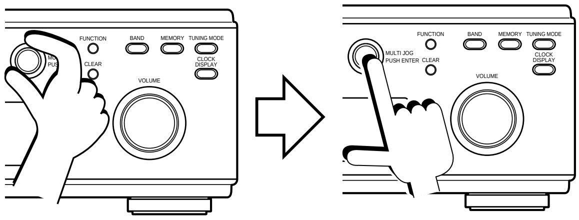
↓:右に回す　↑:左に回す

CD PLAY:CDのタイマー再生
↓↑
※TUNER:チューナーのタイマー再生
↓↑
TUNER/MD REC:チューナーをMDへタイマー録音
↓↑
MD PLAY:MDのタイマー再生
↓↑
ONCE/EVERY OFF:ワンス／エブリータイマー動作を解除

※チューナーのタイマー再生／録音をする場合は、プリセットされている放送局を受信してください。タイマーセットする放送局は、まえもって必ずプリセットしておいてください（20〜23ページ参照）。プリセットされた放送局は、タイマーをセットした後に他の放送局を受信してもタイマーでセットした放送局を受信します。マニュアル選局した放送局でタイマーをセットした場合、セットした後に他の放送局を受信すると、タイマー動作時には最後に受信した放送局を受信します。

4.曜日を選びます（EVERY TIMERの場合）。

MULTI JOGつまみを回し、希望の曜日でMULTI JOGつまみを押してください。



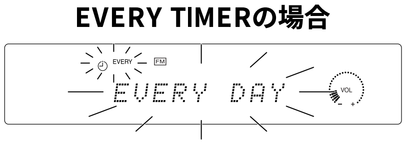
曜日を選び　　確定する

↓:右に回す　↑:左に回す

EVERYDAY
↓↑
MON〜FRI
↓↑
MON〜SAT
↓↑
SAT & SUN

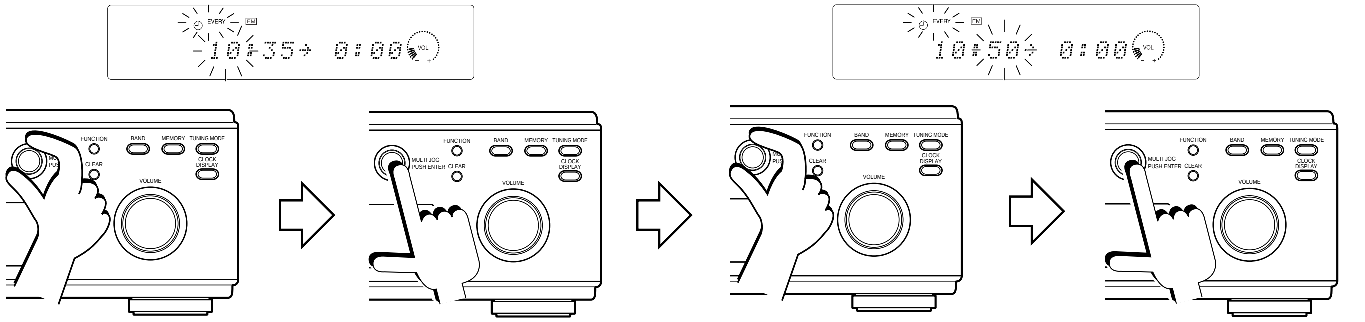
EVERY TIMERの場合は曜日が単独表示されます。

EVERY TIMERの場合



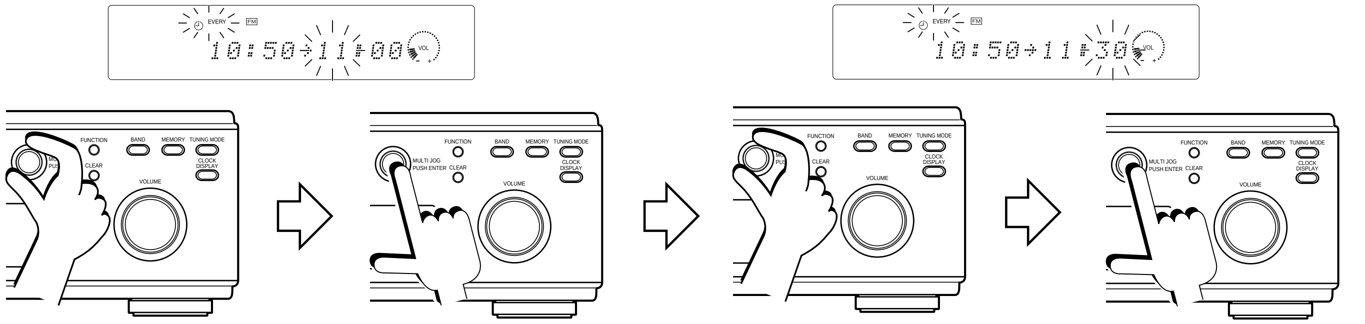
タイマーの使い方 本体で操作します

5.タイマースタートの時刻を入力します（ONタイム）。



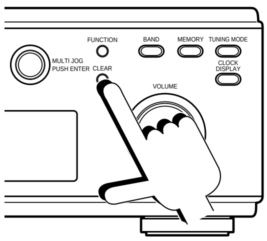
時間を選び　確定する　分を選び　確定する

6.電源を切る時刻を入力します（OFFタイム）。



MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを押すと“ ONCE SET ”または、“ EVERY SET ”が約2秒間表示され、タイマー設定が終了します。

※**2**～**6**の操作を間違えた場合は、CLEAR（クリア）キーを押すと1つ前の項目に戻れます。

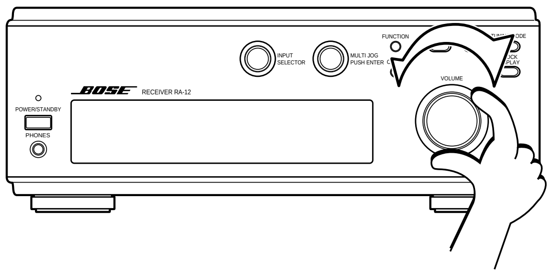


7.タイマー動作したときの音量を決めます。

VOLUME（ボリューム）キーを回してタイマー動作時の音量を決めます。留守録音を行う場合は最小にします。

※タイマーが設定されると「◴ ONCE」、「◴ EVERY」インジケーターが点灯し、そのタイマーがセットされたことを示します。

※タイマー録音を設定すると「REC」インジケーターが点灯します。



タイマーの使い方 本体で操作します

8.POWER/STANDBY(パワー/スタンバイ)電源スイッチを押して電源を切ります。

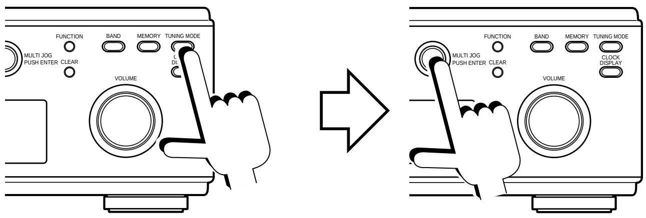
指定時刻に電源が入り、そのタイマーの動作になります。動作中は「◴ONCE」、「◴ EVERY」インジケーターが点滅します。

※タイマー録音時は「REC」インジケーターが点滅します。
※電源が入っているときにタイマー再生の時刻になると、そのタイマーの動作になります。
※タイマー録音は電源が入っていると動作しません。
※つまみやキーの操作間隔は10秒以内に行ってください。10秒を越えるとタイマー設定モードは解除されます。
※ワンスタイマーのプログラムは一度実行されると解除されます。

タイマー設定内容の変更

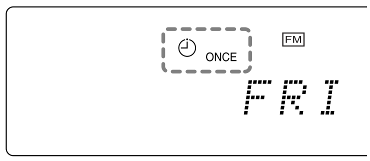
設定終了後の変更

「ワンスタイマー、エブリタイマーをセットするには」と同じ方法でFUNCTION(ファンクション)キーを押してからタイマーの種類を選び、MULTI JOG(マルチジョグ)つまみを押して希望する項目まで進み、設定方法と同じ操作で変更します。



タイマー動作の表示

「◴ ONCE」、「◴ EVERY」のインジケーターが点灯しているときは、そのタイマーが動作することを示しています。

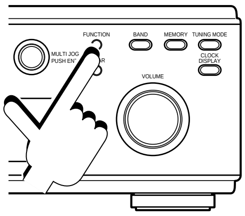


タイマーの使い方 本体で操作します

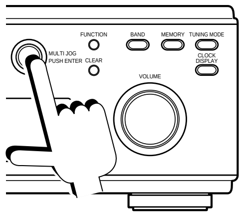
タイマーのプログラムを消すには

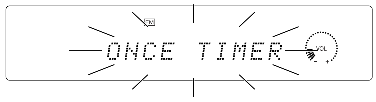
**1.FUNCTION(ファンクション)キーを押して、
消したいタイマーの種類を選びます。**

“ ONCE TIMER ”または、“ EVERY TIMER ”を選びます。



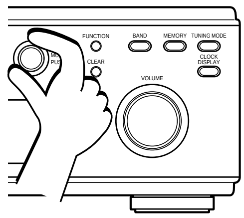
2.MULTI JOG(マルチジョグ)つまみを押します。

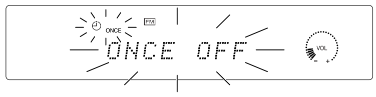




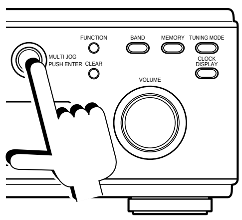
3.MULTI JOGつまみを回して「OFF」を表示します。

“ ONCE OFF ”または、“ EVERY OFF ”を選びます。
取り消したタイマーのインジケーターが消灯します。





4.もう一度MULTI JOGつまみを押します。

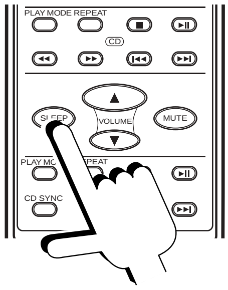


タイマー動作の優先順位

タイマーの動作時間が重複した場合は、次のような優先順位になります。

- **オンになる時刻が重なった場合の優先順位はワンスタイマー、エブリタイマーの順になります。**
- **タイマー録音が重なった場合は、ワンスタイマー、エブリタイマーの順になります。**
- **タイマー録音は電源が入っていると動作しません。**
- **タイマー録音中は、他のタイマーがオンになっても動作しません。**
- **タイマー録音を行う場合は、他のタイマーオフ時間から1分以上間隔をあけてください。**

スリープタイマーの使い方　リモコンで操作するとき



リモコンのSLEEP（スリープ）キーを押してスリープタイマーをセットすると、CDやMD、チューナーなどを聴きながらおやすみになっても、自動的に電源が切れて演奏を終了させせることができます。
CDやMD演奏終了時に電源を切るオートスリープタイマーと、90分後～10分後の範囲で、10分間隔にセットできるスリープタイマーがあります。スリープタイマーが設定されると、表示部が少し暗く（ディマー）になります。

※録音中に外出したり、おやすみになることもできます。時計を合わせてから行ってください（19ページ）。

SLEEPキーについて

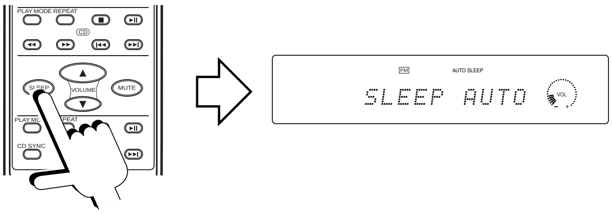
キーを押すと時間表示が次の順に変わります。
SLEEP AUTO→SLEEP 90 min→80 min→70 min→60 min→50 min→40 min→30 min→20 min→10 min→SLEEP OFF→SLEEP AUTO…

1.CDやMD、チューナーなどの再生操作をします。
※録音を行う場合は、別売のMDレコーダー（MDA-12）をセットして録音をスタートします。

AUTO SLEEP タイマー

2.CDやMD終了時に電源を切るにはSLEEPキーを一度押します。
“ SLEEP AUTO ”表示が出て、CDやMD終了時電源が切れるオートスリープタイマーがセットされます。

- **この表示は4秒後に消え、元の表示に戻ります。**
- **オートスリープタイマーがセットされると「AUTO SLEEP」インジケーターが点灯します。**



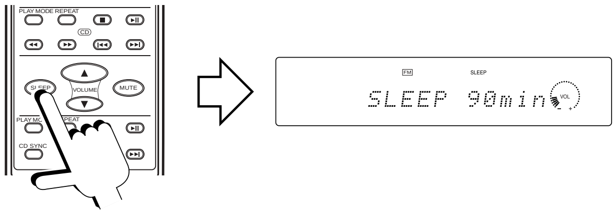
一度押すとオートスリープタイマーがセットされます。

3.CDやMD演奏が終わると電源が切れます。
※オートスリープタイマー終了時にはボリュームは絞られません。

SLEEP タイマー

2.10分後～90分後に電源を切るにはSLEEPキーを二度押します。
“ SLEEP 90min ”表示が出て、90分後に電源が切れるスリープタイマーがセットされます。

- **この表示は4秒後に消え、元の表示に戻ります。**
- **スリープタイマーがセットされると「SLEEP」インジケーターが点灯します。**



二度押すと90分のスリープタイマーがセットされます。

3.たとえば、60分後に電源を切りたい場合はSLEEPキーをさらに三度押します。
“ SLEEP 60min ”表示になります。

4.60分後に電源が切れます。
※プログラムタイマーと動作時間が重なった場合は、スリープタイマーが優先されます。

スリープタイマーを取り消すには

リモコンのSLEEPキーを何度か押し続けて“ SLEEP OFF ”の表示に合わせると、スリープタイマーがキャンセルされます。
- **表示部の「AUTO SLEEP」または、「SLEEP」のインジケーターが消灯します。**

残り時間の確認と変更　（リモコンで行います）

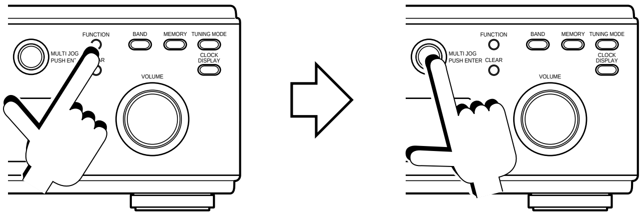
- **スリープタイマー動作中にリモコンのSLEEPキーを一度押すと残り時間が表示されます。**
  ※オートスリープタイマー使用時には残り時間表示は出ません。
- **残り時間が表示されているときに、さらにSLEEPキーを押すと、一度押すごとに10分ずつセット時間が減ります。**

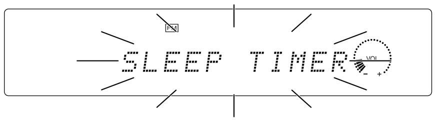
スリープタイマーの使い方 本体で操作するとき

ステレオレシーバーのキーを押しても、同様にオートスリープタイマーとスリープタイマーをセットすることができます。

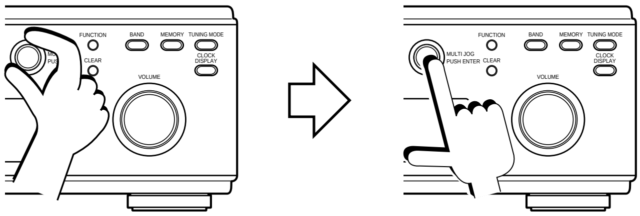
1.CDやMD、チューナーなどの再生操作をします。
※録音を行う場合は、別売のMDレコーダー（MDA-12）をセットして録音をスタートします。

2.ステレオレシーバーのFUNCTION（ファンクション）キーを"SLEEP TIMER"を表示するまで押して、MULTI JOG（マルチジョグ）つまみを押します。





3.MULTI JOGつまみを回して時間を選びます。
MULTI JOGつまみを左に回すと時間表示が次の順に変わります。
"SLEEP AUTO"→"SLEEP 90min"→"80min"→"70min"→"60min"→"50min"→"40min"→"30min"→"20min"→"10min"→"SLEEP OFF"→"SLEEP AUTO"…



4.時間を選んだらMULTI JOGつまみを押します。
選んだタイマーによって「AUTO SLEEP」または、「SLEEP」インジケーターを点灯します。
表示部が少し暗く（ディマー）なります。

スリープタイマーを取り消すには

1.FUNCTIONキーで"SLEEP TIMER"を選びます。

2.MULTI JOGつまみを押します。

3.MULTI SELECTOR（マルチセレクター）つまみを回して"SLEEP OFF"の表示に合わせる

4.MULTI JOGつまみを押します。

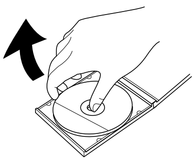
- **表示部の「AUTO SLEEP」または、「SLEEP」インジケーターが消灯します。**
  表示部が元の明るさに戻ります。

CD（コンパクトディスク）を聴いてみましょう

結露現象について

冬、暖房のきいた部屋の窓ガラスに水滴がつき、くもってしまう現象、これが結露現象です。CDプレーヤーも冷えきった状態のまま暖かい部屋に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、光学系のレンズ（ピックアップのレンズ部分）に露が生じ（結露）、レーザーによるCDからの信号読み取りができず、プレーヤーが動作しないことがあります。
このような現象が生じた場合は、周囲の状況にもよりますが、電源を入れ1時間程放置すると結露が取り除かれプレーヤーは正常に動作するようになります。

ディスクをケースから取り出すときは、必ずケースの中心を一度押して、ディスクの外周部分を手ではさむように持って取り出してください。

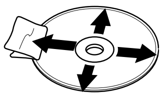


ディスクを持つ場合には、演奏面（ラベルの印刷していない面）に触れないように、両端をはさんで持つか、中央の穴と端をはさんで持ってください。



ディスクの表面はいつもきれいに

CDの表面には最大約60億個の情報が入っています。ディスクの表面を拭くときは必ずCD専用のクリーナーを使用して下の図のように拭いてください。



※CDは、プラスチック製です。従来のアナログディスク用のクリーナーや帯電防止剤、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品を使用すると、CDの表面に悪い影響を与えますので絶対に使用しないでください。

CD保管上の注意

CDはケースに入れて正しく保管しましょう。ディスクを大切にするため次のような場所に置くことはさけてください。

●直射日光の当たる場所。
●暖房器具の近くや空調の吹き出し口などの高温になる場所。または高温になる物の上。
●車の中などの高温になる場所。
●投光照明機などの発熱物の近くの場所。
●極端に寒い場所。
●湿気や水分のある場所、プール、浴室などの湿気の多い場所。
●屋外や直接水のかかるところ。

ディスクの取り扱いについて

ディスクの表面にキズをつけないよう大切に扱ってください。

ディスクのセットは、必ずレーベル面を上にして、セットしてください（CDの演奏は片面だけです）。
七色に輝く面が表面です。レーベル面が裏面になります。従来のレコードプレーヤーと異なり、CDプレーヤーは、レーザー光線のスタイラスでディスクの下側からディスクに触れることなく情報を読み取ります。したがってCDは従来のレコードのように、使っているうちに性能が劣化するようなことはありません。

・レーベル面に紙などを貼ったり、ボールペンなどで文字を書かないでください。

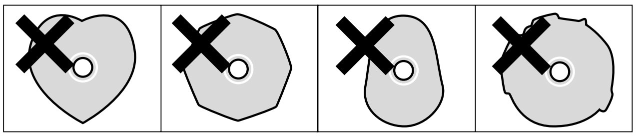
・再生が終わったディスクは、必ずケースに入れて保管してください。そのままディスクを放置するとそりやキズの原因となります。

・ディスクにセロハンテープやレンタルCDのシールなどをはがしたあとがあるもの、またシールなどから糊がはみ出ているものは使用しないでください。そのままCDプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。

・CDは、2枚以上重ねて置いたり、CD以外のものをトレーの上に置かないでください。故障の原因になります。

・市販のCD用スタビライザーは、絶対に使用しないでください。再生できなくなったり、故障の原因となることがあります。

・ハート型や八角形など特殊形状のCDは、機器の故障の原因となりますので使用しないでください。

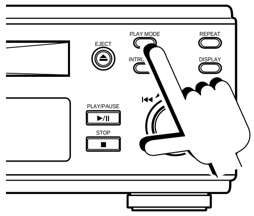


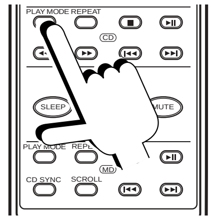
⚠ 注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがや故障の原因となることがあります。

CDを聴くには CDを曲順に聴く（通常演奏モード）

CDプレーヤー（CDA-12）本体のPLAY MODE（プレイモード）キーまたはリモコンのPLAY MODE（CD用プレイモード）キーを操作して「PROGRAM」インジケーターも「RANDOM」インジケーターも点灯しない状態にします。

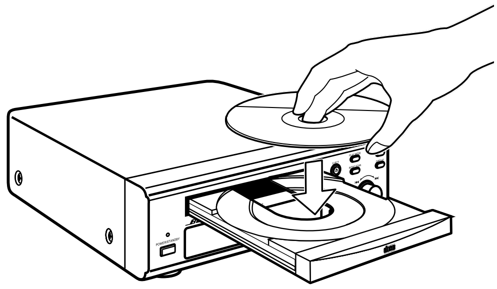




1. CDを入れます。

▲EJECT（イジェクト）キーを押すとCDトレーが手前に出ますので、レーベル面を上にしてディスクを入れます。

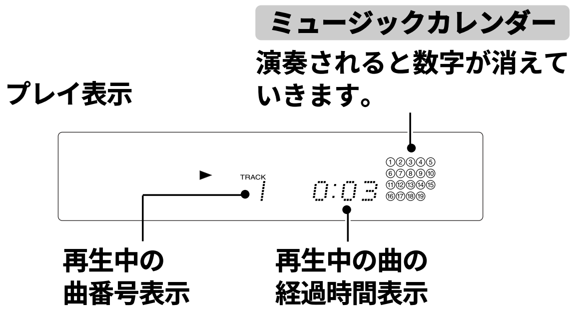
※8cmCDシングルは、内側のディスクガイドにセットしてください。CDは2枚以上重ねて置いたり、CD以外のものをトレーの上に置かないでください。



注意 **ディスクが入っているのに“ no disc ”表示が出るときは、裏と表を逆に入れていないか確かめてください。また、ピックアップレンズが結露している場合があります。この場合は、ディスクを取り出し、電源を入れたままで1時間ほど待ってからご使用ください。**

2. CDプレーヤー（CDA-12）の ►/II（プレイ/ポーズ）またはリモコンの ►II（CD用プレイ/ポーズ）キーを押して演奏をスタートします。ステレオレシーバー（RA-12）の音源がCDに切り替わります。

CDトレーが閉まり、ステレオレシーバーの表示部に「CD」インジケーターが出て1曲目から演奏が始まります。ステレオレシーバーで音量を調整してください。



※ステレオレシーバーのINPUT SELECTOR（インプットセレクター）つまみでCDを選択したときにもCD演奏がスタートします。

※通常演奏時にDISPLAY（ディスプレイ）キーを押すと5通りの演奏時間を表示します。

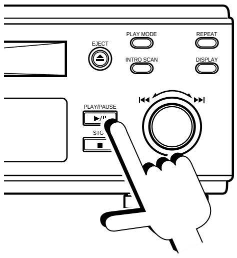
1.曲毎の演奏時間、2.1曲目からのトータル演奏経過時間、3.曲毎の残りの演奏時間、4.最終曲までのトータル残り演奏時間、5.全曲の総演奏時間。

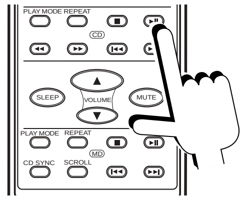
3. 演奏が終わるとCDプレーヤーは自動的に停止します。ディスクを取り出すには▲EJECTキーを押してください。

演奏のポーズ(一時停止)と停止

1.CD演奏中に本体の▶/ⅡPLAY/PAUSE(プレイポーズ)または、リモコンの▶Ⅱ(CD用プレイポーズ)キーを押すと、その位置で一時停止状態になります。

「Ⅱ」インジケーターが点灯します。

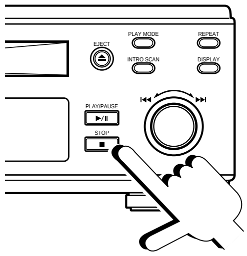


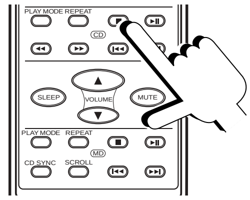


2.再度本体の▶/Ⅱ PLAY/PAUSEまたは、リモコンの ▶Ⅱ (CD用)キーを押すと、その位置から演奏が始まります。

3.停止するには本体の■ STOP(ストップ)またはリモコンの■(CD用ストップ)キーを押します。

※システムコントロールケーブルが接続してあるMDレコーダ(MDA-12)の再生操作を行ったり、ステレオレシーバー(RA-12)のINPUT SELECTORつまみで他の音源に切り替えたときも停止します。





CDの再生を停止させた場合、「RESUME」インジケーターが点灯し、次回CDの再生をすると最後に再生していた曲の頭から再生を開始します。CDを始めからお聴きになりたい場合は、もう一度■ STOPキーを押すか、⏏ EJECTキーを押してCDを入れ直してください。

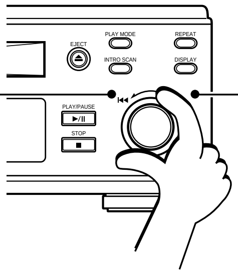
曲の頭出し(本体またはリモコンで操作します)

本体の ⏮、⏭(マルチコントロール)つまみ、またはリモコンの ⏮、⏭(CD用選曲)キーを押すと、演奏中の曲の頭に戻したり、希望の曲まで飛び越して聴くことができます。

本 体

前の曲に戻すとき

演奏中の場合は曲の頭に戻り、もう一度押すと前の曲に戻ります。

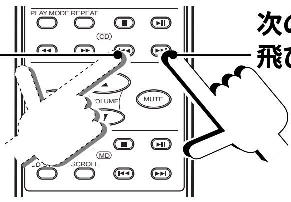


次の曲に飛び越すとき

リモコン

前の曲に戻すとき

演奏中の場合は曲の頭に戻り、もう一度押すと前の曲に戻ります。



次の曲に飛び越すとき

ダイレクト選曲(リモコンで操作します)

リモコンのCDキーを押し、続けて数字キーを押すと、その曲番の演奏がスタートします。

10曲目を選ぶには10/0キーを押します。11曲以上を選ぶには、＞10キーを押してから数字キーを押します。

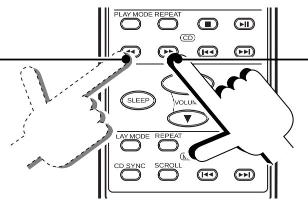
たとえば17曲目を選ぶには、＞10 →1→7の順に押してください。

早送りと早戻し(リモコンで操作します)

演奏中または、一時停止中にリモコンの ◀◀、▶▶ (CD用サーチ)キーを押し続けると、高速で早送りや早戻しされ音が小さく聴こえます。指をはなすと通常の演奏になります。

※一時停止中に行った場合は音が出ません。また、指をはなすと一時停止状態になります。
※停止中には行えません。

早戻し



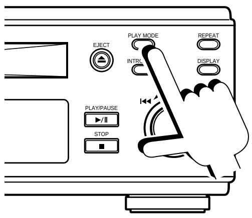
早送り

CDのいろいろな再生 （ランダム再生、リピート再生）

ランダム再生 （CDA-12本体またはリモコンで操作します）

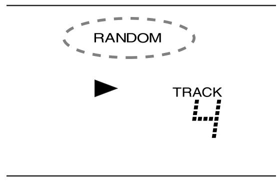
CDプレーヤーがディスクの曲をランダム（曲順不同）に選んで次々に演奏します（本体またはリモコンで操作します）。

1.リモコン（CD用）または、本体のPLAY MODE（プレイモード）キーを操作してランダムモードにします。



2. 本体の ▶/II PLAY/PAUSE（プレイ/ポーズ）またはリモコンの ▶II（CD用プレイ/ポーズ）キーを押します。

ランダム演奏がスタートします。演奏された曲はミュージックカレンダーから消えていき、全曲演奏すると停止します。ランダム演奏時にDISPLAYキーを押すと、曲毎の演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→全曲の総演奏時間に変わります。



3.通常演奏に戻すにはリモコン（CD用）または、本体のPLAY MODEキーを押して「RANDOM」インジケーターを消灯させます。

※ ▶▶I キーを押すと、ランダムな選曲ができます。

※プログラムした曲をランダムに演奏することはできません。

デリートランダム演奏

ランダムモードにしてからリモコンのCDキーを押してから数字キーを押すと、OFF表示が出て、ミュージックカレンダーから番号が消え、ランダム演奏からその曲が除外されます。同じ数字キーをもう一度押すと、もとに戻せます。

リピート再生（繰り返し演奏） （CDA-12本体またはリモコンで操作します）

1曲リピート演奏、全曲リピート演奏、プログラムリピート演奏、ランダムリピート演奏ができます。

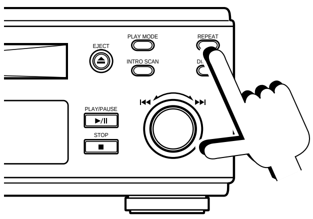
REPEAT（リピート）キーを押して選んでください。

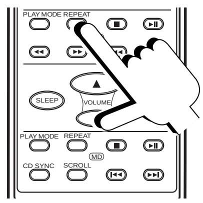
「REPEAT 1」インジケーター：現在聴いている曲が繰り返し演奏されます。

「REPEAT ALL」インジケーター：1枚のディスクを繰り返し演奏します。

プログラム演奏中はプログラムされた曲が繰り返し演奏されます。

解除するにはREPEATキーを押してインジケーターを消灯させます。





キーを押す毎に、「REPEAT 1」、「REPEAT ALL」、「消灯」にインジケーターが変わります。

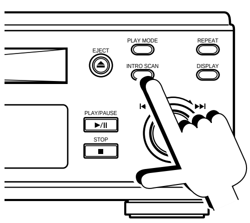
イントロスキャン演奏 （CDA-12本体で操作します）

INTRO SCAN（イントロスキャン）とは、ディスクに入っている各曲の初めの部分（約10秒間）をつぎつぎに演奏する機能で、好きな曲を探すときに便利です。

1. 停止中にINTRO SCANキーを押すと、ディスクの1曲目からイントロスキャン演奏が開始されます。

イントロスキャン演奏中は表示部の「▶」インジケーターが点滅します。

2. 解除するにはもう一度INTRO SCANキーを押します。



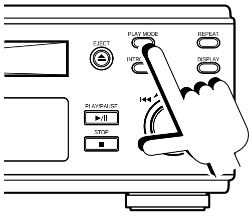
好きな曲を好きな順に聴くには　CDのプログラム再生　本体で操作するとき

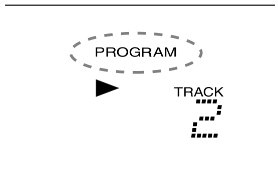
聴きたい曲を聴きたい順に30曲までプログラムして再生することができます。
・停止中でも再生中でもプログラムできます。
※再生中はリモコンでしかプログラムできません。

CDA-12本体で停止中にプログラムする場合

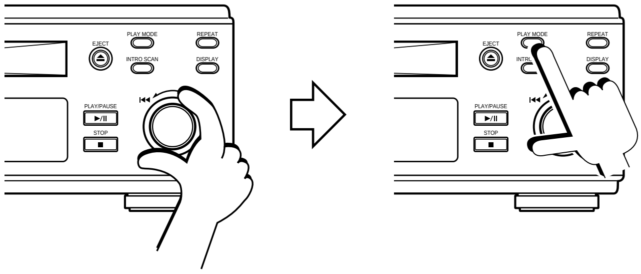
※停止中しかプログラムできません。

1.本体のPLAY MODE(プレイモード)キーを押してプログラムモードにします。
本体のPLAY MODEキーを“ PROGRAM ”インジケーターが点灯するまで押してください。

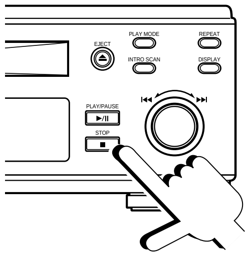




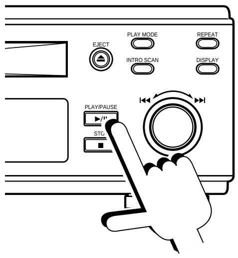
2.マルチコントロールつまみを回して曲を選んでからPLAY MODEキーを押してください。
30曲までプログラムできます。



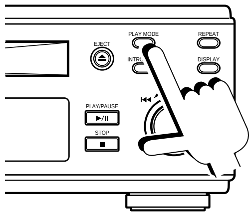
3.間違えてプログラムした場合、■ STOP(ストップ)キーを押すとプログラムした曲の最後から一曲ずつ削除できます。



4.本体の▶/Ⅱ PLAY/PAUSE(プレイ/ポーズ)キーを押すとプログラム再生が始まります。



5.プログラム再生モードを解除する場合は、PLAY MODEキーを押して「PROGRAM」インジケーターを消灯させます。



好きな曲を好きな順に聴くには　CDのプログラム再生　リモコンで操作するとき

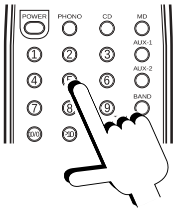
リモコンでプログラムする場合(再生中、停止中どちらでもできます)

1.リモコンのPLAY MODE(CD用プレイモード)キーを押してプログラム再生モードにします。

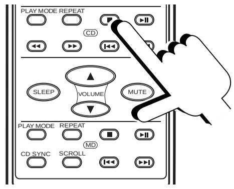
「PROGRAM」インジケーターが点灯します。

2.リモコンの数字キーで曲を選びます。

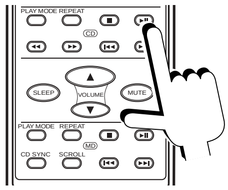
30曲までプログラムできます。再生中にプログラム再生モードにした場合は、そのとき再生していた曲が最初にプログラムされます。



3.停止中のみ、間違えてプログラムした曲を、■(CD用ストップ)キーを押して最後から一曲ずつ削除できます。



4.停止中にプログラムした場合は、リモコンの▶II(CD用プレイ/ポーズ)キーを押すとプログラム再生が始まります。



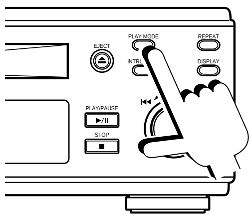
5.プログラム再生モードを解除する場合は、リモコンのPLAY MODE(CD用)キーを押してください。

プログラムに曲を追加するには

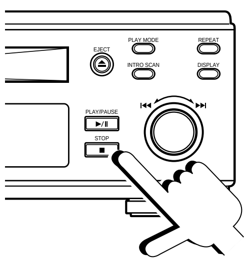
リモコンの数字キーで希望の曲を選ぶと、プログラムの最後に曲が追加されます。

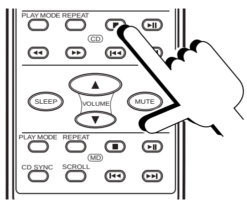
全てのプログラム内容の消去

本体またはリモコン(CD用)のPLAY MODEキーを押してプログラム再生モードを解除すると、全てのプログラム内容が消去されます。



⏏ EJECT(イジェクト)キーを押した場合、または停止中に ■ STOP(ストップ)キーを押した場合は、プログラム再生モードは解除されませんが、プログラム内容は消去されます。





・30曲までプログラムができます。30曲をこえると" FULL "が表示されます。
・プログラムした曲の再生時間の合計が100分以上になると" ーー:ーー "が表示されます。
・一曲もプログラムされてない状態で ▶II PLAY/PAUSE(プレイ/ポーズ)キーを押すと、プログラムモードが解除してディスクの一曲目からの通常の再生が始まります。

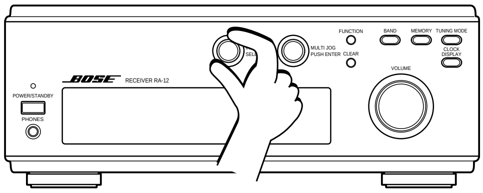
MD／外部入力／レコードプレーヤーを聴くには

本機に接続した外部機器の取扱説明書もよくお読みください。

MDを聴くには

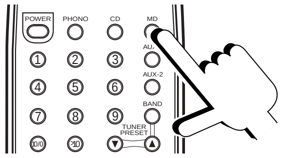
ステレオレシーバー（RA-12）のMD端子に接続したMDレコーダー（MDA-12）を再生するときは、次の操作をします。

本体での操作



1.INPUT SELECTOR（インプットセレクター）つまみを表示部に“ MD ”が表示されるまで回します。「MD」インジケーターが点灯し、MDレコーダー（MDA-12）が再生状態になります。
2.VOLUME（ボリューム）つまみを回して音量を調整します。

リモコンでの操作

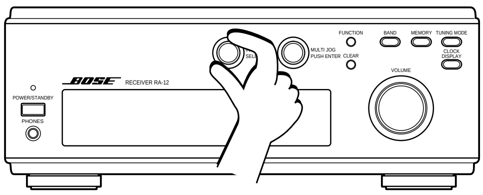


1.リモコンのMDキーを押します。「MD」インジケーターが点灯し、MDレコーダー（MDA-12）が再生状態になります。
2.リモコンのVOLUMEキーで音量を調整します。

外部入力（AUX-1、AUX-2）に接続された機器を聴くには

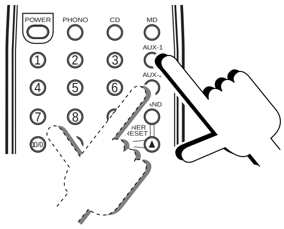
ステレオレシーバー（RA-12）のAUX-1、AUX-2端子に接続した外部の機器の音声を再生するときは、次の操作をします。

本体での操作



1.INPUT SELECTORつまみを表示部に“ AUX-1 ”または、“ AUX-2 ”が表示されるまで回します。「AUX-1」または、「AUX-2」インジケーターが点灯します。
2.外部の機器の演奏をスタートさせます。
3.VOLUMEつまみを回して音量を調整します。

リモコンでの操作

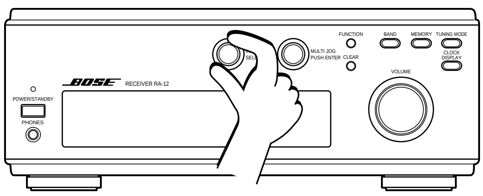


1.リモコンのAUX-1キーまたは、AUX-2キーを押します。「AUX-1」または、「AUX-2」インジケーターが点灯します。
2.外部の機器の演奏をスタートさせます。
3.リモコンのVOLUMEキーで音量を調整します。

レコードプレーヤーを聴くには

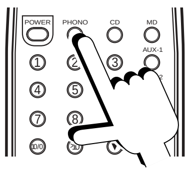
ステレオレシーバー（RA-12）のPHONO入力端子にレコードプレーヤーの出力端子とGND端子を接続してレコードプレーヤーを再生するときは、次の操作をします。

本体での操作



1.INPUT SELECTORつまみを表示部に“ PHONO ”が表示されるまで回します。「PHONO」インジケーターが点灯します。
2.レコードプレーヤーの演奏をスタートさせます。
3.VOLUMEつまみを回して音量を調整します。

リモコンでの操作

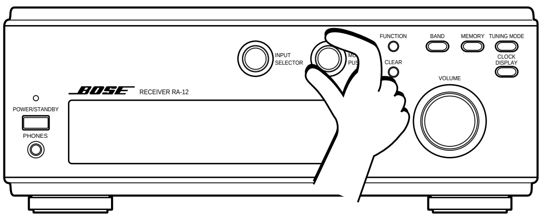


1.リモコンのPHONOキーを押します。「PHONO」インジケーターが点灯します。
2.レコードプレーヤーの演奏をスタートさせます。
3.リモコンのVOLUMEキーで音量を調整します。

外部の機器へ録音するには

本システムのラジオ音声を録音するには

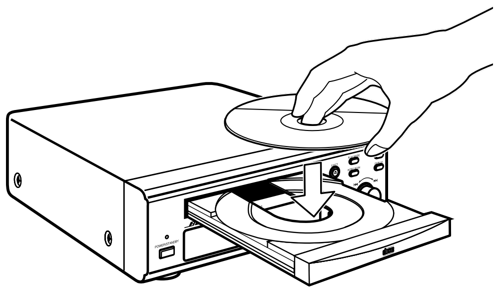
1. ステレオレシーバー（RA-12）の音源はINPUT SELECTOR（インプットセレクター）つまみで“ TUNER ”を選びMULTI JOG（マルチジョグ）つまみで録音したい放送局を選びます。



2. 録音するためのオーディオ機器の録音をスタートさせます。
   ※外部の機器の操作についてはその機器の取扱説明書をよく読んで正しく操作してください。

本システムのCDを録音するには

1. CDプレーヤー（CDA-12）に録音したい曲の入ったCDを入れます。
   ※好きな曲だけを録音する場合はプログラム（「CDのプログラム再生」39ページを参照）してください。



2. 録音するためのオーディオ機器の録音をスタートさせます。
   ※外部の機器の操作についてはその機器の取扱説明書をよく読んで正しく操作してください。

3. 録音させたい曲が終わったら外部の機器の録音を停止します。

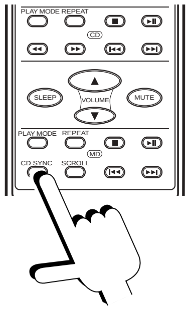
4. CDプレーヤーを停止させます。

外部の機器へ録音するには CD SYNC録音

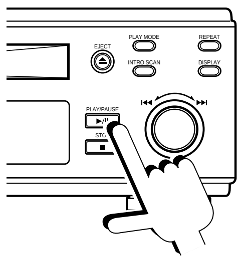
CDをMDレコーダー（MDA-12）を使ってコピーするときの便利な機能（CD SYNC録音）

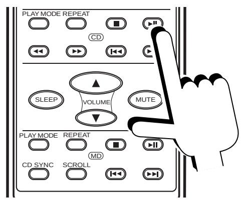
本機にはたった2回キーを押すだけでCDをMDにコピーができる便利な機能（CD SYNC：CD シンク）が搭載されています。ただし、CDプレーヤー（CDA-12）とMDレコーダー（MDA-12）がシステムコントロールケーブルでシステム接続されている必要があります。

1.リモコンのCD SYNC（CDシンク）キーを押します。



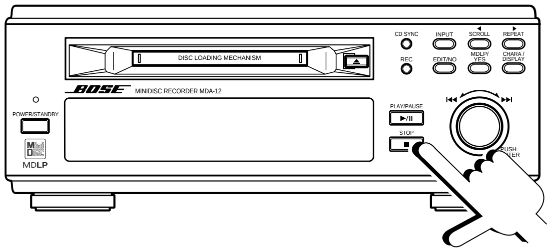
2.CDプレーヤー（CDA-12）の ►/II PLAY/PAUSE（プレイ/ポーズ）キーまたはリモコンの ►II （CD用プレイ/ポーズ）キーを押すと自動的に録音が開始されます。





3.CDプレーヤー（CDA-12）の全ての曲の再生が終わると自動的にMDレコーダー（MDA-12）の録音が終了します。

4.CD再生の途中で終了する場合は、MDレコーダー（MDA-12）の ■ STOP（ストップ）キーを押してください。



MDレコーダー（MDA-12）の録音レベルの調整について

MDレコーダー（MDA-12）は、デジタル入力、アナログ入力どちらに対しても録音レベルの調整ができます。詳しくはMDレコーダー（MDA-12）の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

●CD SYNC録音時の入力端子について
MDレコーダー（MDA-12）は工場出荷時はDigital in 1から入力された信号を録音するように設定してあります。ただし、リモコンのCD SYNCキーを押して録音待機状態のときに、入力端子を切り替えた場合、次回CD SYNC録音をするときは、最後にCD SYNC録音した時の入力になります（Digital in 1/Digital in 2/Analog in）。
もし録音したい信号がちがう入力に接続されている場合は、SYNC RECポーズ中にMDレコーダー（MDA-12）のINPUT（インプット）キーを押して入力端子を選び直してください。

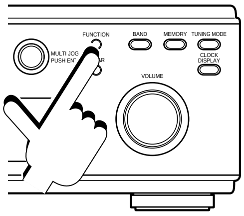
●CDプレーヤー（CDA-12）でCD再生中にリモコンのCD SYNCキーを押した場合、現在再生中の曲の頭に戻り、ポーズ状態になります。CDA-12本体の ►/II PLAY/PAUSEまたはリモコンの ►II （CD用）キーを押すと、この曲の始めから録音が開始されます。

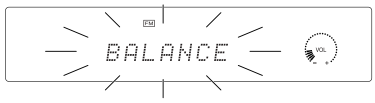
室内音響に合わせて調整 ルームアコースティックコンペンセーターで調整

左右の音響バランスの調整

スピーカーの置かれる左右の壁は同じ材質、同じ面積であることが望ましいのですが、実際には左右の壁の状況が異なってしまっている場合があります。そういう状況では、どうしても左右の音響バランスを整えることが重要になります。
本機のBALANCE(バランス)によって左右の音量の微調整ができます。
※本機のBALANCE(バランス)調整は微調整を行うためにに設計されていますので、変化量は微少レベルに設定しています。

1. FUNCTION(ファンクション)キーを表示部に“ BALANCE ”と表示されるまで押します。

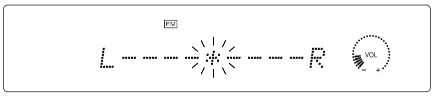




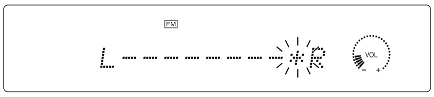
2. MULTI JOG(マルチジョグ)つまみを押します。

3. MULTI JOGつまみを回して左右の音量の調整をします。

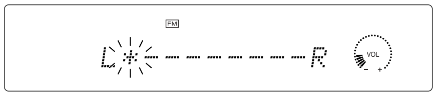
右側の音量が大きいときは左に回し、左側の音量が大きいときは右に回します。音声が左右のスピーカーの中央から聴こえるように調整します。



中央



左側の音量が少し小さくなる



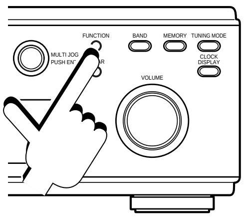
右側の音量が少し小さくなる

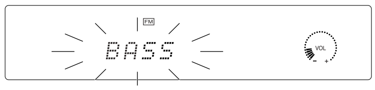
高域、低域の音響バランス調整

部屋の音響効果は、ステレオシステムの全体的な音質に影響を与えることがあります。
ルームアコースティックコンペンセーター機能を上手に使って、よりよい音響効果が得られるように、部屋の特性に合わせて調整してください。

低域部分の調整

1. FUNCTIONキーを表示部に“ BASS ”と表示されるまで押します。





2. MULTI JOGつまみを押します。

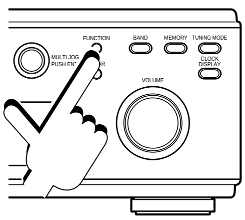
3. MULTI JOGつまみを回して低域部分を調整します。

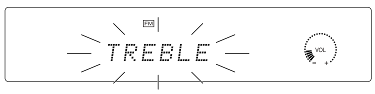
調整範囲は−6〜+2dB(2dBステップ)です。低域が響き易い部屋などでは少し下げるようにします。

高域部分の調整

装飾家具、敷き詰めタイプのカーペット、重量のあるカーテンのような音のエネルギーを吸収する家具などを備えた部屋では、システムの高域成分が低減することがあります。スピーカーを柔らかい素材の家具から離すと高域の量が増加します。また、本機のルームアコースティックコンペンセーターで調整することもできます。

1. FUNCTIONキーを表示部に“ TREBLE ”と表示されるまで押します。





2. MULTI JOGつまみを押します。

3. MULTI JOGつまみを回して高域部分を調整します。

調整範囲は−8〜+8dB(2dBステップ)です。板の床やむき出しの壁のある部屋など、また音を吸収する家具などがあまりにも少なすぎる場合は高域成分が多くなりすぎる場合があります。その場合は高域成分を下げるように調整します。

故障かな？と思ったら

サービスの依頼をする前に

サービスのご用命の前に取扱説明書をよくお読みいただき、操作、接続の確認、セットの故障でない雑音等についてご面倒ですが今一度、お確めください。サービスのご依頼で実際に点検してみますと故障でない場合がございます。

本機は高性能コンピューターを複数搭載している関係で、外部からの雑音や妨害ノイズにより正確に動作しないことがあります。この場合はステレオレシーバーの電源プラグをACコンセントから抜き、再度差し込んで電源を入れてください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていないか、はずれている。	ステレオレシーバー、CDプレーヤーの電源プラグをコンセントに差し込みます。
音が出ない	システムコントロールケーブルやスピーカーケーブルが正しく接続されていない。	6〜11ページを参考にして、接続を確認してください。
	表示部の音量表示が点滅している。	リモコンのMUTE（ミュート）キーを押して点滅を止めてください。
	ヘッドホンが接続されている。	ヘッドホンが接続されていると、スピーカーからは音が出ません。ヘッドホンを使用しないときは、抜いておいてください。
	プロテクター回路が働いている。	スピーカー端子のショートなどでスレテオレシーバーのプロテクター回路が働くと、音が出なくなります。この場合は、スレテオレシーバーの電源プラグを抜き、原因を取り除いてから再度差し込んでください。
急に電源が切れた	スリープタイマーが働いている。	リモコンのSLEEP（スリープ）キーを押すと、スリープタイマーが動き始めます。 キーを何度か押してインジケーターを消してください。
CDの演奏ができない	CDが裏返しになっている。	レーベル面を上にしてCDをセットしてください。
	CDにキズやソリがある。	CDを取り替えて演奏してみてください。
	ピックアップレンズが結露している。	CDを取り出し、電源を入れたままで1時間ぐらい待ってから再び演奏してください。
放送が受信できない	アンテナの接続や設置が正しく行われてない。	8〜9ページのアンテナの接続を参考にアンテナとアンテナケーブルの接続、アンテナの方向などをチェックしてください。
リモコンによる操作ができない	乾電池が消耗している。	2本とも新しい乾電池に交換してください。
時計表示が消えた 放送のプリセットが消えた プログラムタイマーのセットが消えた	次の理由で電源が切れた。 ・ステレオレシーバーのプラグを抜いた ・停電が起きた ・配電盤のブレーカーが働いた	電源が切れた場合は、時刻のセット（19ページ）、放送局のプリセット（20ページ）、タイマーの使いかた（28ページ）をやり直してください。

故障の場合のお問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせは、ボーズサービスセンター事業部 ☎ **045-979-0821**
製品等のお問い合わせは、ボーズ株式会社、インフォメーションセンター ☎ **03-5489-0955**
までご連絡ください。

仕様 （改良のため、予告なく意匠、仕様の一部を変更することがあります。）

ステレオレシーバー（RA-12）

外形寸法：230（W）×82（H）×273（D）mm
標準質量（重量）：3.7kg（本体のみ）

FM部
周波数範囲（STEP）：76.0〜90.0MHz（100kHzステップ）
実用感度：10dBf（MONO）
SN比：70dB以上（65dBf）
周波数特性
　ステレオ：30〜15,000Hz（－1dB）
歪率
　モノラル：0.4%以下（1kHz、65dBf）
ステレオセパレーション：40dB以上（1kHz）

AM部
周波数範囲（STEP）：522〜1,629kHz（9kHzステップ）
実用感度（ループアンテナ）：45dBμV/m
全高調波歪率：0.7%以下
SN比：40dB以上（999kHz、50mV input）

アンプ部
実用最大出力：35W＋35W（1kHz、0.1%、6Ω）
全高調波歪率：0.03%以下（6Ω、10W）
負荷インピーダンス：6Ω〜16Ω
入力感度／入力インピーダンス（1kHz）
　CD、MD、AUX：200mV／47kΩ
　PHONO：2.5mV／47kΩ
最大許容入力（1kHz）
　CD、MD、AUX：2.0V
周波数特性
　CD、MD、AUX：20〜90,000Hz（±0.5dB、1W）
SN比
　AUX：90dB以上（IHF-A）
　PHONO：75dB以上
チャンネルセパレーション：65dB

その他
電源電圧：AC100V
電源周波数：50／60Hz
消費電力：75W（IEC 60065）
　　　　省エネモード時：約1W
電源コンセント非連動（最大）：100W

ステレオレシーバー（RA-12）の付属品
リモコン（ARC-1Ⅱ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
単3乾電池（チェック用）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
電源コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
T型 FMアンテナ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
AMループアンテナ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

CDプレーヤー（CDA-12）

外形寸法：230（W）×82（H）×256（D）mm
標準質量（重量）：2.3kg（本体のみ）

周波数特性：20〜20,000Hz
出力電圧：1.7V rms
全高調波歪率：0.005%以下
SN比：98dB以上（A-WTD）
ワウ＆フラッター：測定限界値以下
ピックアップ：3ビーム・レーザー

その他
電源電圧：AC100V
電源周波数：50／60Hz
消費電力：10W（IEC 60065）5W以下（スタンバイ時）
電源コンセント非連動（最大）：100W

CDプレーヤー（CDA-12）の付属品
オーディオピンケーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
システムコントロールケーブル・・・・・・・・・・・・・1
電源コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

音楽著作権について

●放送やCD、レコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
●従ってそれらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
●使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）のもよりの支部におたずねください。

社団法人日本音楽著作権協会　本部　TEL.03（3481）2121
URL　http://www.jasrac.or.jp/

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

BOSE®

Better sound through research®

http://www.bose.co.jp/

ボーズ株式会社

〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL 03-5489-0955

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。